Offirio
LP-6100

EPSON

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。





CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

4040811-00
F04

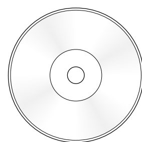
マニュアルの構成

本製品には、次の4種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

●はじめにお読みください
同梱品や保護材の情報を記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

●スタートアップガイド（本書）
本製品を使い始めるためのセットアップ作業と、日常の基本的な操作方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。
お買い上げ後のセットアップ、または設置場所を移動したり、改めてお使い始めになる場合などにお読みください。

●ユーザーズガイド
本製品のすべての機能をお使いいただくための情報を記載しています。本ガイドは、添付のCD-ROMにPDFファイルとして収録されています。



● プリンタ活用ガイド
知っておくと便利な情報を分かりやすく説明しています。本ガイドは、添付のCD-ROMから呼び出すことができる、プログラム形式でご提供しています。



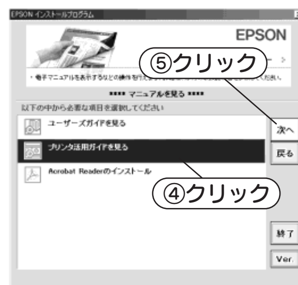
プリンタ活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。CD-ROMをコンピュータにセットして、次の手順で起動してください。

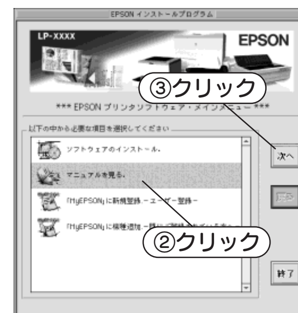
Windows
① CD-ROMをセットすると自動的にメニューが表示されます。



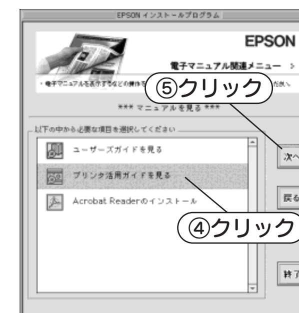




Macintosh
① CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。







マニュアル以外の情報

その他、インターネットやサポートセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いを行っております。詳しくは、巻末の「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

こんなに便利な使い方！

使い方を少し工夫することで用紙を節約したり、印刷スピードを速めることができます。また、印刷ミスをなくすこともできます。そんなお得な情報を「活用ガイド」でご案内しています。

用紙を有効に使いたい
1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

印刷ミスをなくしたい
印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

拡大・縮小をプリンタでしたい
たとえば、A3のデータをA4サイズに縮小して印刷する、またはハガキサイズのデータをB5に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

文書とマークを重ねて印刷したい
ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

是非、一度ご覧ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。また、本製品以外のプリンタの取扱説明書に基づいて本製品を操作したり印刷すると、故障や事故の原因になりますのでご注意ください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

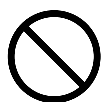
本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

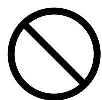
安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。
	電源プラグは、異物が付着した状態で使用しないでください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • ホコリなどの異物が付着したまま使用しない • ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	電源ケーブルのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。

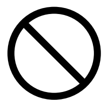
⚠警告



添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。



添付されている電源ケーブルを、他の機器で使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

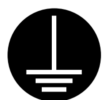


破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

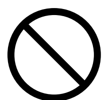
電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

漏電事故の防止のため、接地接続（アース）を行ってください。
アース線（接地線）の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

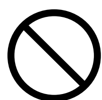


次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

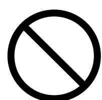
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）



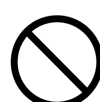
ET カートリッジを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。また、使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。



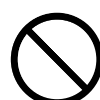
こぼれたトナーは電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、内部に吸い込まれたトナーが電気接点の火花などにより粉じん発火する可能性があります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などで拭き取ってください。



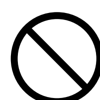
⚠注意



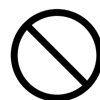
小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



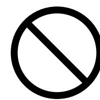
ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。



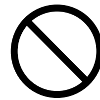
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



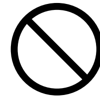
湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。



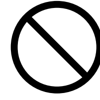
他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。



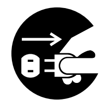
本製品は重いので（約 20kg）、開梱や移動の際、1 人で運ばないでください。
必ず 2 人以上で運んでください。



本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険や故障の原因となります。次のような場所には設置しないでください。

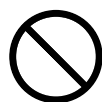
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から右側 10cm、左側 20cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

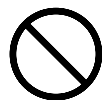


長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

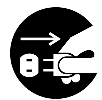
⚠注意



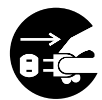
各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



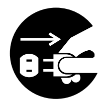
本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。



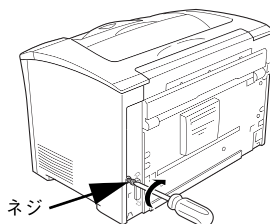
本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

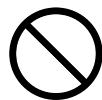


インターフェイスケーブルを装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。



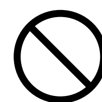
プリンタ本体の右カバーを一旦取り外し、再度取り付けたときは、右カバー固定用ネジは確実に締め付けてください。
ネジの締め付けが不十分だと、プリンタの移動や運搬時などに右カバーが外れてけがや損傷の危険があります。



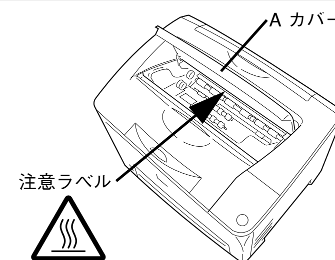


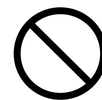
紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

⚠注意

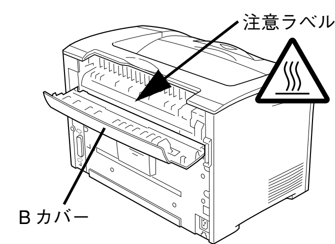


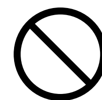
使用中にプリンタのAカバーを開けてETカートリッジを取り外したときは、定着器部分に触れないでください。
内部は高温（約200度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから40分以上必要です。



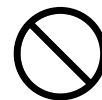


使用中にプリンタのBカバーを開けたときは、定着器部分に触れないでください。
内部は高温（約200度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから40分以上必要です。

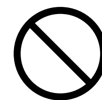




電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。



印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。



本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じる場合があります。
下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

もくじ

本機の紹介

プリンタの準備

Windows でのセットアップと印刷手順

Macintosh でのセットアップと印刷手順

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

困ったときは

付録

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語 *1　用語の説明を記載していることを示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98 の画面を使用しています。

数値の表記について

本書では、寸法や重量などの数値を小数点以下で四捨五入しています。正確な数値については以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）267 ページ「プリンタの仕様」

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載しています。

以下の手順で読み進めてください。

1. **本機の概要を理解しましょう。**
   ☞ 本書 6 ページ「本機の紹介」

2. **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
   ☞ 本書 9 ページ「プリンタの準備」

3. **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**
   ☞ Windows：本書 20 ページ「セットアップ」
   ☞ Macintosh：本書 30 ページ「セットアップ」

4. **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
   ☞ 本書 37 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

5. **日常操作の基本を知りましょう。**
   ☞ Windows：本書 26 ページ「日常の操作」
   ☞ Macintosh：本書 34 ページ「日常の操作」
   プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を活用してください。
   ☞ 本書 56 ページ「電子マニュアルの見方」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）も併せてご覧ください。



本書は Windows や Mac OS（Macintosh 用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

本機の紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長

本機は、ESC/PageS プリンタ *1 です。双方向通信が可能なコンピュータに接続して使用してください。本機の特長は以下の通りです。

*1 独自の高速データ処理・圧縮転送技術を使用し、コンピュータ側でプリンタの状態を密に監視し制御するプリンタのこと。

●600dpi で印刷可能

標準解像度 600dpi*1 で印刷できます。

*1 dpi：（dots per inch）25.4mm（1 インチ）あたりの印刷ドット数。印刷の細密度を表す単位。

●高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスの IEEE 1284 ECP*1 モードや USB インターフェイス対応により 20PPM*2 の印字速度を実現しています。

*1 ECP：（Extended Capability Port）パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ。

*2 PPM = Pages Per Minute［1 分間に印刷できる用紙（A4 サイズ紙 / 連続印刷時）の枚数］

●USB インターフェイス対応

Windows 98/Me/2000/XP や Macintosh でご利用いただける USB インターフェイスを使ってプリンタとコンピュータを接続できます。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

ハガキや各種封筒、さらに不定形紙（最大 305 × 508mm）までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲）。このため、文字印刷だけでなく、CAD*1 の出力まで広範囲な用途に対応しています。

*1 CAD：（Computer Aided Design）コンピュータを使用した設計。

●各種ユーティリティを添付

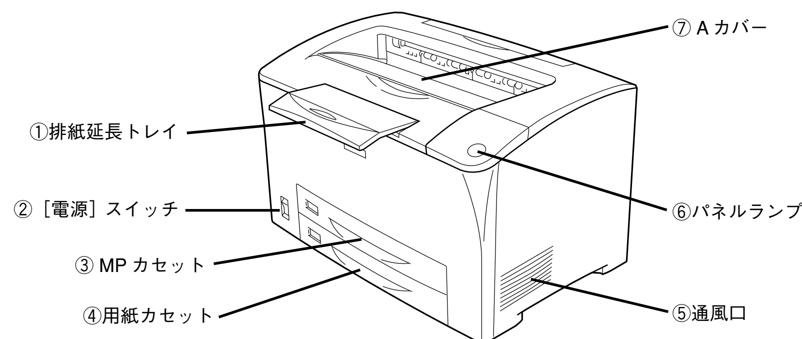
コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows/Macintosh 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

環境基本仕様

消費電力	最大	910W
	電源オフ時	0W
省資源機能	割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。	
回収サイクル体制	使用済み ET カートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのET カートリッジの回収にご協力ください。使用済み ET カートリッジの回収方法については、新しい ET カートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。	
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては以下をご覧ください。 本書61 ページ「保守サービスのご案内」	
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造停止後 5 年	
消耗品の最低保有期間	製品の製造停止後 5 年	

各部の名称と働き

前面 / 右側面



①排紙延長トレイ
排紙された用紙を保持します。用紙サイズが B4 以上の紙に印刷するときに、引き出して使用します。

②［電源］スイッチ
「｜」側を押すと電源が入ります。「○」側を押すと電源が切れます。

③MP カセット
標準で装備されている MP（Multi-Purpose）カセット（給紙装置）です。A4、B5 などの定形紙だけでなく、ハガキや封筒などの特殊紙、あるいは不定形紙に印刷するときにここから給紙します。

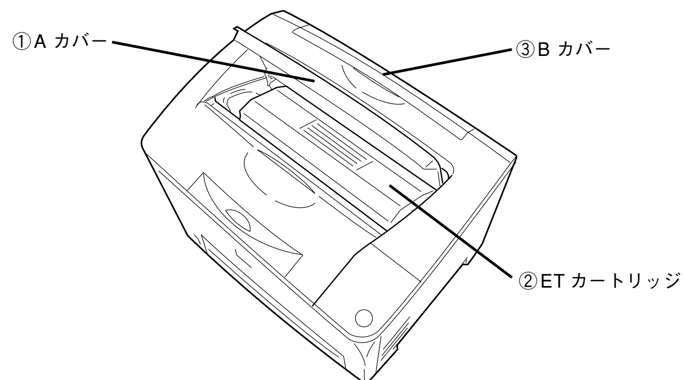
④用紙カセット
標準で装備されている給紙装置です。A4、B5 などの定形紙がセットできます。普通紙で最大 250 枚までセットできます。

⑤通風口
プリンタ内部を冷却するための通風口です。

⑥パネルランプ
プリンタの状態を表示します。詳細は以下のページを参照してください。
本書 42 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

⑦A カバー
ET カートリッジの交換時などに開けます。

内部

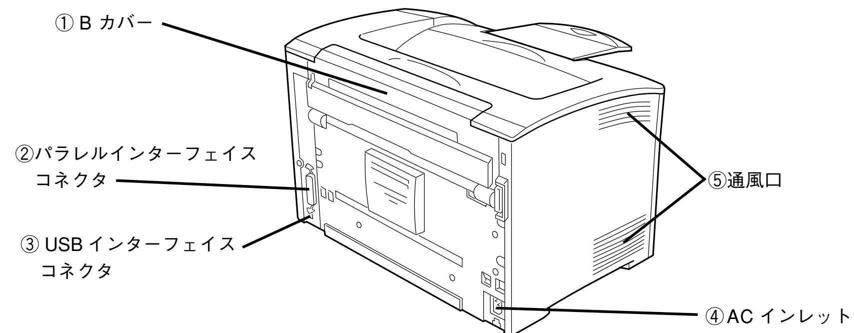


①A カバー
ET カートリッジの交換時などに開けます。

②ET カートリッジ
印刷用トナーとドラムの一体カートリッジです。

③B カバー
詰まった用紙をプリンタ内部から取り外せないときに、ここを開けて詰まった用紙を取り除くことができる場合があります。

背面 / 左側面



①B カバー
詰まった用紙をプリンタ内部から取り外せないときに、ここを開けて詰まった用紙を取り除くことができる場合があります。

②パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータをパラレルインターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

③USB インターフェイスコネクタ
コンピュータを USB インターフェイスケーブルで接続するコネクタです。

④AC インレット
電源ケーブルの差し込み口です。

⑤通風口
プリンタ内部を冷却するための通風口です。

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、保護材の取り外しが終了したら、プリンタを設置します。すべての保護材が取り外されたことを確認してから設置作業を行ってください。

設置上のご注意

本機は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		5～35℃ 15～85%

本機は精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

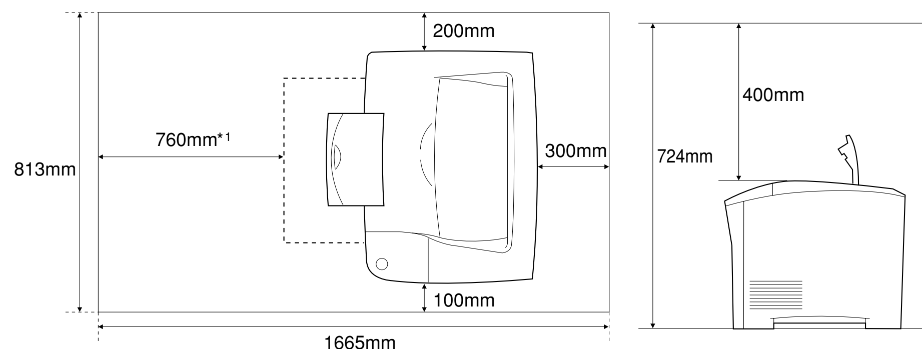
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所
		ベンジン	
震動のある場所	加湿器に近い場所		
震　動			


注 意

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

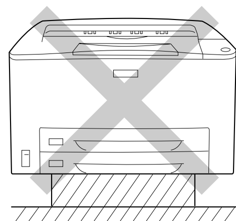
用紙やET カートリッジが交換しやすいよう、下図の寸法以上のスペースを確保してください。



*1 用紙カセットを最大延長して装着した状態での必要スペース



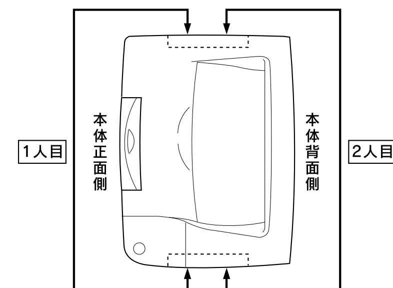
本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。



必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

プリンタは重い（約 20kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように本体をはさんで2 人で持ち、本体左右の下側にある取っ手に手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが破損する原因となります。





本製品は重いので（約 20kg）、開梱や移動の際 1 人で運ばないでください。けがや落下による破損の原因になります。必ず 2 人以上で運んでください。

ET カートリッジを取り付ける

プリンタの設置が終了したら、ET カートリッジをプリンタ本体に取り付けます。


警告

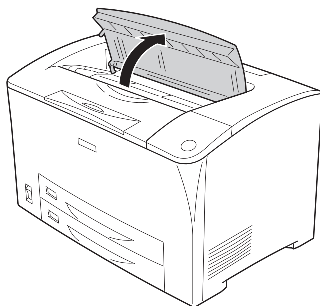
以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」



ET カートリッジの取り扱いと取り付け作業は、次の点に注意してください。

- トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ET カートリッジを室温に慣らすため 1 時間以上待ってから作業を行ってください。

1. プリンタの A カバーをゆっくり開けます。

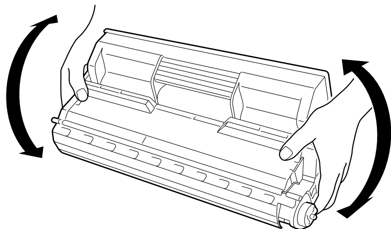




プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

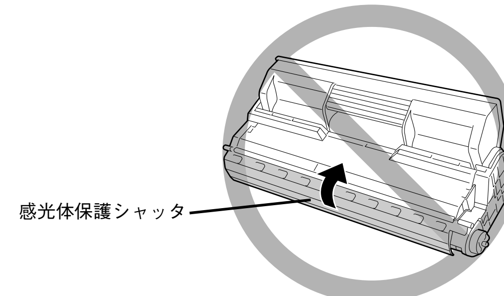
2. ET カートリッジを梱包箱から取り出し、図のように左右に傾けながら 7 ～ 8 回振ります。

トナーを振ることで中のトナーが均一な状態になります。



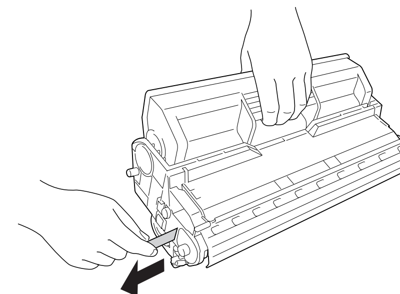


- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

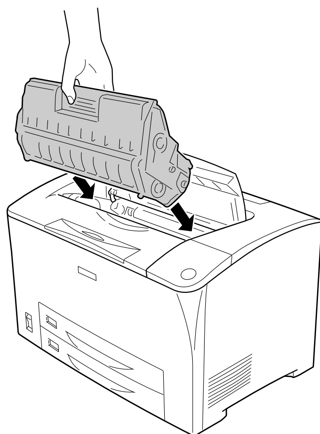
3. ETカートリッジを平らな場所に置き、保護材（黄色のシールドテープ）を引き抜きます。



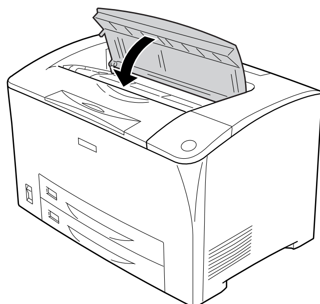
4 **ET カートリッジをプリンタに取り付けます。**

①ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの A カバー側に向けて ET カートリッジをセットします。

②両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。



5 **プリンタの A カバーをしっかり閉じます。**



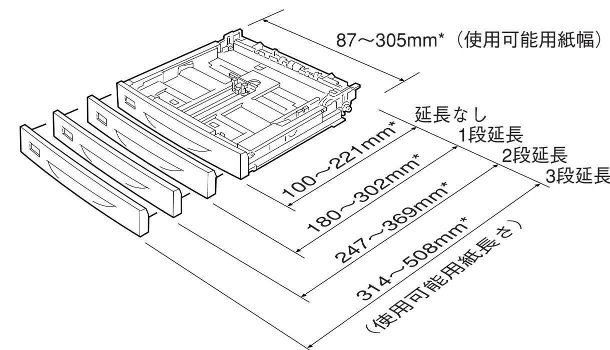
以上で ET カートリッジの取り付けは終了です。次に用紙をセットします。



環境保全のため、使用済み ET カートリッジの回収にご協力ください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）200 ページ「使用済み ET カートリッジの回収について」

MP カセット / 用紙カセットに用紙をセットする

ここでは、MP カセット / 用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。MP カセット / 用紙カセットは、セットする用紙のサイズに合わせて下図のように縦方向の延長方法を選択します。



* MP カセットの各延長状態で使用可能な用紙サイズの範囲を示します（用紙カセットの場合は、定形サイズの用紙のみ使用可能です）。

下表のように延長状態により使用できる用紙サイズが異なります。

縦方向の延長（伸縮部のマーク）	MP カセット	用紙カセット
延長なし（マークなし）	A5、A4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）、封筒（洋形 0/4 号）、官製ハガキ、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ、不定形紙（用紙長さ 100 ～ 221mm）	A5、A4、B5、Letter（LT）
1 段延長	不定形紙（用紙長さ 180 ～ 302mm）	未使用
2 段延長（B4 LG14）	B4、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、F4、封筒（長形 3 号、角形 2 号）、不定形紙（用紙長さ 247 ～ 369mm）	B4、Legal（LGL）
3 段延長（A3）	A3、Ledger（B）、不定形紙（用紙長さ 314 ～ 508mm）	A3



- MPカセットは上段の給紙位置に、用紙カセットは下段の給紙位置にしかセットできません。上下位置を換えて無理にセットしないでください。
- ハガキや封筒などの特殊紙をセットする場合は、以下のページを必ずお読みください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）25 ページ「特殊紙への印刷」



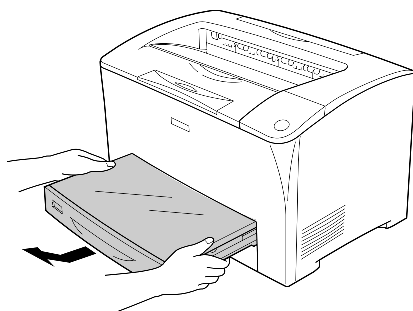
ポイント

- MP カセットと用紙カセットへの用紙のセット方法は、基本的に同じです。ただし、セットできる用紙のサイズ、枚数、種類は異なります。
  本書 39 ページ「セットできる用紙サイズと容量」
- 不定形紙を使用することのない用紙カセットは、縦方向の 1 段延長は使用しません。
- 印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。
  本書 37 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

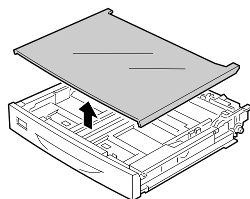
ここでは、MP カセットを例に用紙のセット方法を説明します。

1 カセットをプリンタから引き出します。

カセットを手前に引き出し、少し持ち上げて完全に引き抜きます。



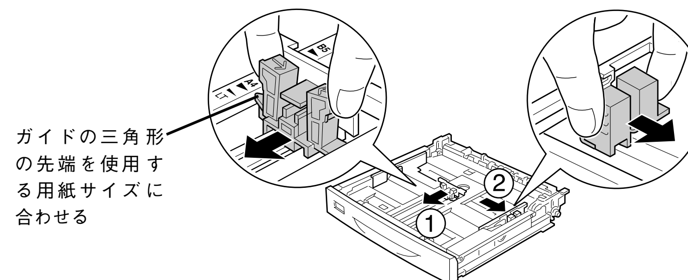
2 カセットのカバーを取り外します。



3 セットする用紙サイズに合わせて、カセットのサイズを調整し、用紙ガイド（縦 / 横）をずらします。

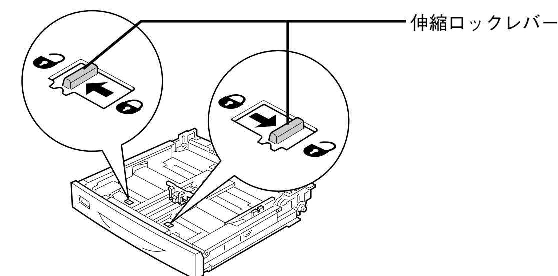
カセットは、セットする用紙サイズにより縦方向に延長する場合と延長しない場合があります。

3-1 カセットを延長しない場合

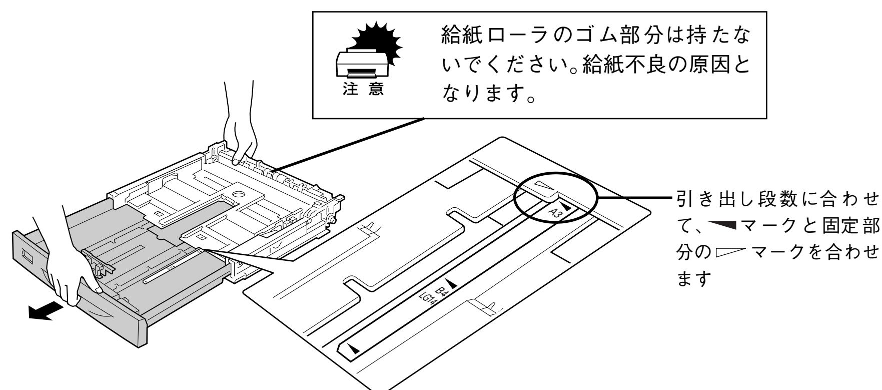


3-2 カセットを延長する場合

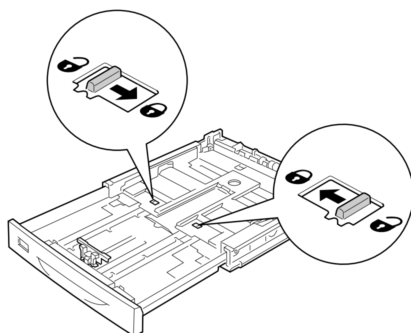
① 用紙カセットの左右の伸縮ロックレバーをアンロック（ ）位置にします。



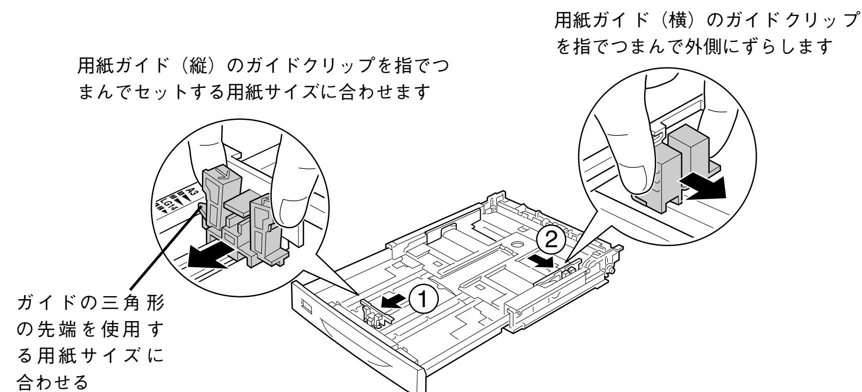
② 用紙サイズに応じて用紙カセットを縦方向に引き出します。
引き出す場合は、下図のように左手の親指をカセットの内側にかけて持ち、右手で伸縮部を引っ張ります。また、伸縮部は下図のように◀マークと固定部分の▷マークを、用紙サイズに合わせて引き出します。



③ 左右の伸縮ロックレバーをロック（🔒）位置にします。



④ 用紙ガイド（縦 / 横）をずらします。





- 本機は、カセットの延長状態と用紙ガイド（縦）の位置によって以下の定形サイズを自動的に検知します。
  - MP カセット：官製ハガキ、A4、A3、B5、B4、Letter、Legal
  - 用紙カセット：A5、A4、A3、B5、B4、Letter、Legal

  定形サイズの用紙を使用する場合は、必ずカセットを指定の状態に延ばし、用紙ガイド（縦）を指定位置にセットしてください。
- MP カセットにセットした用紙サイズを自動検知しないで、任意の定形用紙サイズに固定して使用する場合は、プリンタドライバの［プリンタ設定］ダイアログで［MP カセット用紙サイズ］を設定してください。
  Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）62 ページ「［プリンタ設定］ダイアログ」
  Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）158 ページ「［プリンタ設定］ダイアログ」
- 用紙長 432mm を超える用紙（最大長508mm）をMPカセットにセットする場合は、用紙ガイド（縦）をカセットの手前側（A3 の位置）にセットしてください（途中にセットしないでください）。

4 印刷する面を上にして用紙をセットし、用紙ガイド（横）を用紙の側面に合わせます。

横長にセットする定形紙	縦長にセットする定形紙
A5、A4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）、官製ハガキ、官製往復ハガキ、官製四面連刷ハガキ、封筒（洋形0/4 号）	B4、A3、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4、封筒（角形２号、長形３号）
用紙をセットして ① 最大セット容量 印刷面 ② 用紙ガイドを合わせます	用紙をセットして ① 最大セット容量 印刷面 ② 用紙ガイドを合わせます



- 用紙の四隅をそろえて、印刷する面を上に向けてセットします。用紙（普通紙 64g/m² の場合）は、以下の最大枚数までセットできます。
  - 標準 MP カセット：最大 200 枚
  - 標準用紙カセット：最大 250 枚

  最大枚数を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。
- MP カセットで用紙サイズを自動検知できるのは、A3、A4、B4、B5、Letter、Legal、官製ハガキのみです。それ以外のサイズの用紙をセットする場合は、プリンタドライバで［MP カセット用紙サイズ］を設定してください。正しい設定がされていないと用紙関連のエラーが発生したり、意図した印刷結果が得られない場合があります。

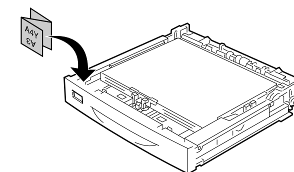
  Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）62 ページ「［プリンタ設定］ダイアログ」

  Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）158 ページ「［プリンタ設定］ダイアログ」
- ハガキや A4、A5、B5の用紙は、カセットの用紙ガイドを調整することで縦長にセットすることもできますが、その場合は不定形紙として扱われます。定形紙のセット方向については、必ず上記のセット方法に従ってください。
- 不定形紙への印刷は、プリンタドライバの［ユーザー定義サイズ］（Windows）/［カスタム用紙］（Macintosh）で必ず用紙サイズを設定し、設定した用紙幅と用紙長に合わせて MP カセットにセットしてください。

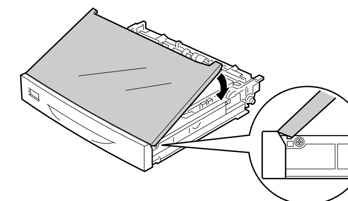
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）33 ページ「不定形紙への印刷」

5 用紙サイズ表示シートをカセット前面にセットします。

本機には、用紙サイズを表示するシートがあらかじめセットされています。セットした用紙サイズがわかるようにシートを折って、カセット前面の所定の位置にセットしてご利用ください。



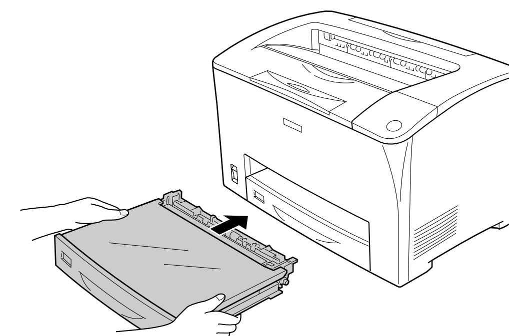
6 カセットにカバーを取り付けます。



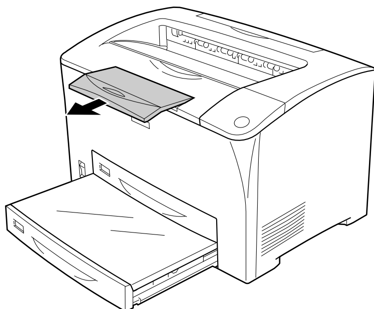


用紙長 432mm を超える用紙（最大長 508mm）を MP カセットにセットする場合は、カバーを取り付けないでください。

7 カセットをプリンタに差し込みます。



8 B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙延長トレイを引き出します。



以上で用紙のセットは終了です。次に電源ケーブルを接続します。



用紙カセットは、差し替え用のオプションとして「用紙カセット（LPA3YC1）」をお使いいただけます。

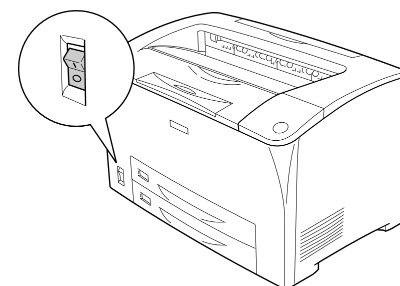
電源ケーブルを接続する

続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

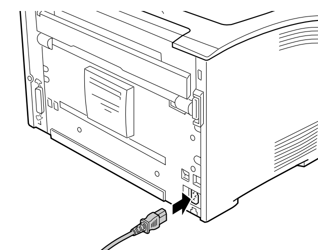


以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

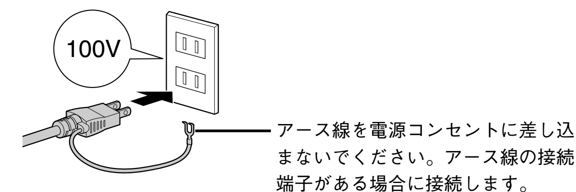
1 プリンタ前面左下の［電源］スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。



2 プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。



3 AC 100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。





漏電による事故防止について

本製品の電源コードには、アース線（接地線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電した場合に、電気を逃がし感電事故を防止することができます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

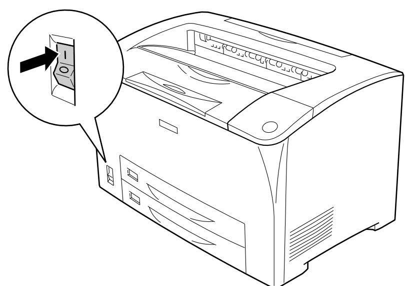
以上で電源ケーブルの接続は終了です。次にプリンタの動作を確認します。

動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフを行ってください。

電源のオン

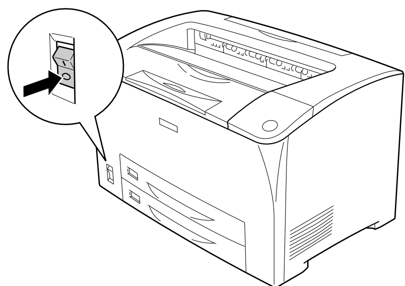
プリンタ前面左下にある［電源］スイッチのオン(｜)側を押します。



電源をオンにすると、プリンタの印刷可ランプ（緑色）が点滅から点灯に変わります。

電源のオフ

［電源］スイッチのオフ(○)側を押します。





- 次の場合は、［電源］スイッチをオフにしないでください。
  - 印刷可ランプが点滅中
  - 印刷中
  - 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間
- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の動作の保証はできません。このような場合は、コンピュータから印刷を中止するか、コンピュータまたはプリンタを再起動して印刷をやり直してください。印刷の中止方法は、以下のページを参照してください。

  Windows：本書 29 ページ「印刷の中止方法」
  Macintosh：本書 36 ページ「印刷の中止方法」

以上でプリンタの電源オン・オフ操作と動作の確認は終了です。次に、プリンタとコンピュータを接続します。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。本製品には、コンピュータとの接続用に次のインターフェイスが標準搭載されています。

- パラレルインターフェイス
- USB インターフェイス（USB 1.1）

接続用ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本製品には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

コンピュータとパラレルインターフェイスケーブルについて

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです（2003 年 3 月現在）。

メーカー	機種	接続ケーブル
EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N
NEC	PC-98NX シリーズ	
	PC-9821 シリーズ *1（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N

*1　双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、Windows NT4.0/2000/XP ではお使いいただけません。


ポイント

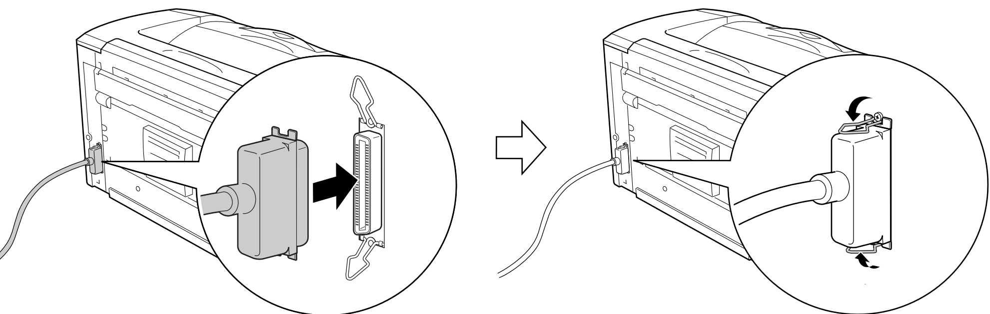
- 双方向通信機能のない NEC PC-98 およびその互換機とは接続できません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN-パラレル変換機、USB-パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータと本機の間に装着してお使いいただくことはできません。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**

2. **プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。**
インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。



3. **ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。**
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

本書 20 ページ「セットアップ」

USB インターフェイスケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2003 年 3 月現在）。

● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

OS およびコンピュータの条件

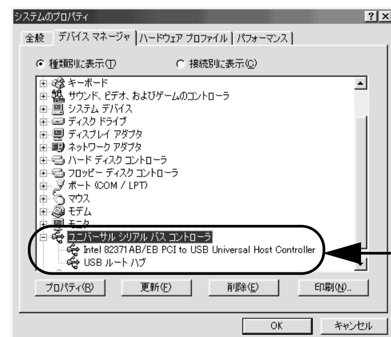
本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh	Apple 社によりUSB ポートの動作が保証されているコンピュータとOS の組み合わせによるシステム。
Windows	以下の条件をすべて満たしている必要があります。 • USB に対応していて、コンピュータメーカーによりUSB ポートの動作が保証されているコンピュータ • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ



- USB に対応したコンピュータであるか確認するには：

①［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を開きます。
②［デバイスマネージャ］タブ（Windows 2000/XP では［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］）をクリックします。
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］（Windows 2000/XP では［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］）の下に、USB のホストコントローラと［USB ルートハブ］が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。



確認します

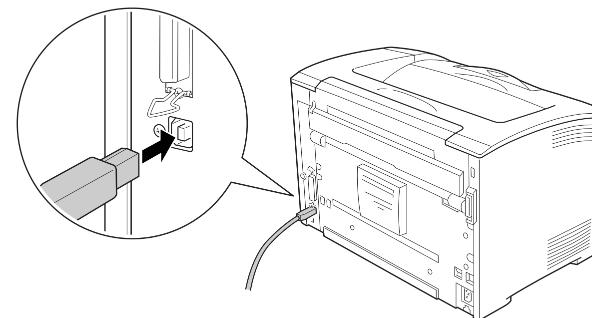
- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能であるEPSONプリンタポートおよびDMA転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

USB インターフェイスケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**

2. **プリンタに USB ケーブルを接続します。**
USB ケーブルのコネクタは、プリンタ側とコンピュータ側では形状が異なります。小さいコネクタがプリンタ用です。



3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。**
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。



USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

☞ Windows：本書 20 ページ「セットアップ」
☞ Macintosh：本書 30 ページ「セットアップ」



Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ!3は、プリンタドライバと同時にコンピュータにインストールされます。EPSON プリンタウィンドウ !3 を単独でインストールしたり、削除することはできません。
- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- Windows XPのリモートデスクトップ機能*1を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ !3 に通信エラーが発生します。
  *1 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能
- EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
  アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

システム条件の確認

本機は双方向通信機能をサポートし、Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP が動作するDOS/V 仕様機あるいは NEC PC-98シリーズのコンピュータと接続してお使いください（2003 年 3 月現在）。

OS*1	Windows 95/98	Windows Me	Windows NT4.0	Windows 2000	Windows XP
CPU	Pentium®（133MHz 以上）	Pentium®（150MHz 以上）	Pentium®（133MHz 以上）	Pentium®（166MHz 以上）	Pentium®（300MHz 以上）
主記憶メモリ	32MB 以上	32MB 以上	32MB 以上	64MB 以上	128MB 以上
ディスプレイ	VGA（640 × 480）以上の解像度				Super VGA（800 × 600）以上の解像度

*1 NEC PC-98 シリーズは、機種によって使用できる OS に制限がある場合があります。

ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ



ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
  ☞本書23 ページ「Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」
  ☞ユーザーズガイド(CD-ROM 版)78ページ「Windowsでプリンタを共有するには」
- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限 (Administrators グループ) のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

1 プリンタの電源をオフ（○）にします。

2 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。



ポイント

Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

<例 1 > Windows 98/Me



クリックします

<例2 > Windows 2000



クリックします

<例 3 > Windows XP



クリックします

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 下の画面が表示されたら［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。



5 ［OK］ボタンをクリックします。



クリックします

6 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。
ソフトウェアのインストールが開始されます。



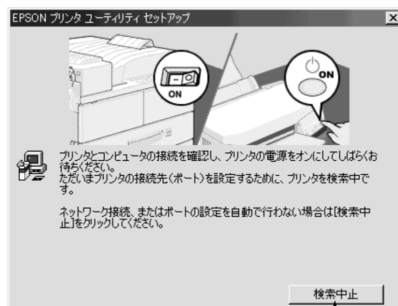
ポイント

Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、[続行] ボタンをクリックして、ドライバのインストールを進めてください。

Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、次に 8 へ進んでください。

7 **次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。**

プリンタの接続先の設定を行います。USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。

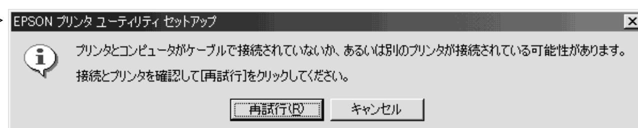


本製品がネットワーク経由で他のコンピュータに接続されている場合は、［検索中止］ボタンをクリックしてください。

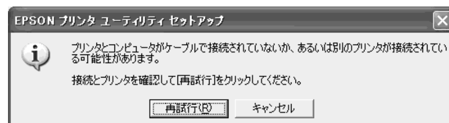


- 7 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

  ＜例＞

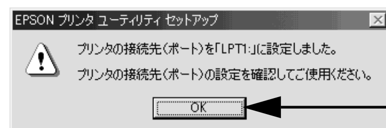
  

  また、Windows XP でプリンタをパラレル接続している場合は、プリンタの電源をオンにしても以下のような画面が表示されることがあります。

  このような画面が表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、［再試行］ボタンをクリックしてください。

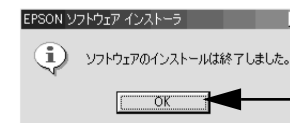
- ［検索中止］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。［OK］ボタンをクリックしてください。

  クリックします

  ［OK］ボタンをクリックすると 8 の画面は表示されず、プリンタソフトウェアのインストールが完了します。

8 **次のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**



クリックします

表示される画面はご利用の環境によって異なります。再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

9 **［終了］ボタンをクリックして画面を閉じ、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータから取り出します。**



クリックします

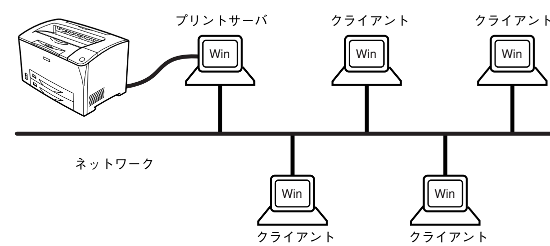
「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 61 ページ「「MyEPSON」」

以上でプリンタソフトウェアのインストールは終了です。

最後にステータスシートを印刷して、確実にセットアップされたか確認します。
☞ 本書 24 ページ「ステータスシートの印刷」

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

ネットワーク上で Windows のプリンタ共有機能を使用すると、コンピュータに接続したプリンタを共有することができます。この機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上の他のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して印刷データをプリンタに送ります。



ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）78 ページ「Windows でプリンタを共有するには」

プリントサーバ側の設定

1. **本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。**
☞ 本書 21 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

2. **プリンタを共有させるための設定を行います。**
☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）79 ページ「プリントサーバの設定」

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側でプリンタドライバをインストールします。Windows NT4.0/2000/XP をプリントサーバにした場合、クライアント用ドライバのインストールを自動的に行う代替 / 追加ドライバ機能を利用できます。ただし、プリントサーバ OS とクライアント OS の組み合わせによって、代替 / 追加ドライバ機能が利用できるかどうか異なります。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバ OS	クライアント OS	アクセス権（ユーザーの属するグループ）	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me	ー	代替 / 追加ドライバ機能を使用してインストール ☞【方法 1】24 ページ参照
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users	
		Users	
Windows 2000/XP	Windows 95/98/Me	ー	
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users	
		Users	
	Windows 2000*2	Administrators	
		Power Users（標準ユーザー）	
		Users（制限ユーザー）	CD-ROM からインストール ☞【方法 2】24 ページ参照
	Windows XP*2	コンピュータの管理者（Administrators）	代替 / 追加ドライバ機能を使用してインストール ☞【方法 1】24 ページ参照
		標準ユーザー（Power Users）	
		制限ユーザー（Users）	CD-ROM からインストール ☞【方法 2】24 ページ参照

*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。
*2 クライアント OS が次の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。
Windows NT4.0 Workstation
Windows 2000 Professional
Windows XP Professional/Home Eidition


ポイント

- 代替/追加ドライバ機能は、Windows NT では「代替ドライバ」、Windows 2000/XP では「追加ドライバ」と表示されます。
- クライアントが Server系の OS では、代替/追加ドライバ機能は使用できません。

【方法 1】

プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバ OS が Windows NT4.0/2000/XP の一般的なネットワーク環境では、この代替 / 追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）88 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）92 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）94 ページ「Windows 2000/XP クライアントでの設定」

【方法 2】

本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更して、ネットワークプリンタのインストールを行います。以下のページを参照してください。

本書 21 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）103 ページ「プリンタ接続先の変更」



- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0、Windows 2000/XP）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows 95/98/Me には、この機能はありません。
- CD-ROM を使ってインストールする場合、クライアント OS が Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrators グループ）のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- 共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）71 ページ「モニタの設定」

ユーザーズガイドを参照してセットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

ステータスシートの印刷

プリンタドライバのインストールが終了したら、ステータスシートを印刷しましょう。ステータスシートとは、プリンタの状態や設定値、プリンタが認識しているオプション名などを記載したシートのことです。ステータスシートが印刷できれば、プリンタが正常に動作していることがわかります。

1 プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。

2 Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］を開きます。

- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合**

  ［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

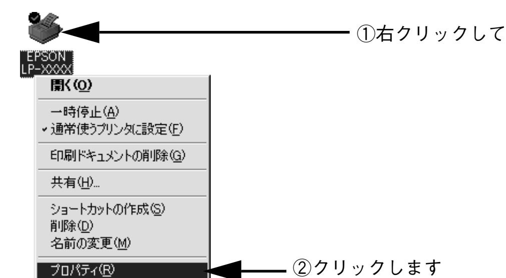
- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、3 へ進みます。

②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

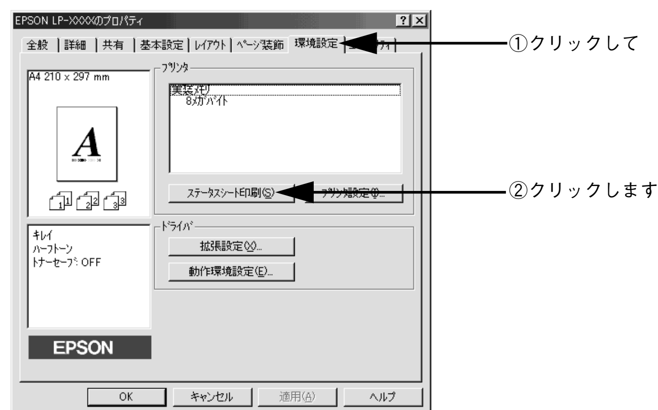
③［プリンタと FAX］をクリックします。

3 LP-6100 のプリンタアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［プロパティ］をクリックします。



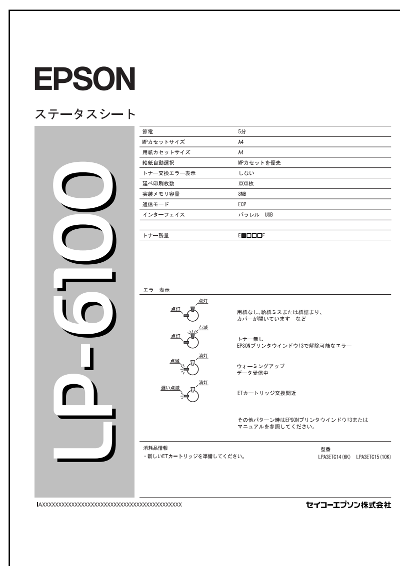
4 ［環境設定］タブをクリックし、［ステータスシート印刷］ボタンをクリックします。

プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



5 ステータスシートの内容を確認します。

プリンタの設定状態や消耗品などの情報を確認することができます。



EPSON

ステータスシート

LP-6100

節電	5分
MPカセットサイズ	A4
用紙カセットサイズ	A4
給紙自動選択	MPカセットを優先
トナー交換エラー表示	しない
延べ印刷枚数	XXXX枚
実装メモリ容量	8MB
通信モード	ECP
インターフェイス	パラレル　USB
トナー残量	E■□□□F

エラー表示

点灯 点灯　用紙なし、給紙ミスまたは紙詰まり、カバーが開いています　など

点灯 点滅　トナー無し EPSONプリンタウインドウ!3で解除可能なエラー

点滅 消灯　ウォーミングアップ データ受信中

遅い点滅 消灯　ETカートリッジ交換間近

その他パターン時はEPSONプリンタウインドウ!3またはマニュアルを参照してください。

消耗品情報
・新しいETカートリッジを準備してください。

型番
LPA3ETC14(6K)　LPA3ETC15(10K)

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

セイコーエプソン株式会社



トナー残量が 10% 以下になったとき、ステータスシートの下段に消耗品情報として案内が掲載されます。

6 ［環境設定］タブの［OK］ボタンをクリックして、プリンタドライバを閉じます。





印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 41 ページ「困ったときは」

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）215 ページ「困ったときは」

日常の操作

ここでは、日常操作の基本的な事項を説明をします。

印刷の手順

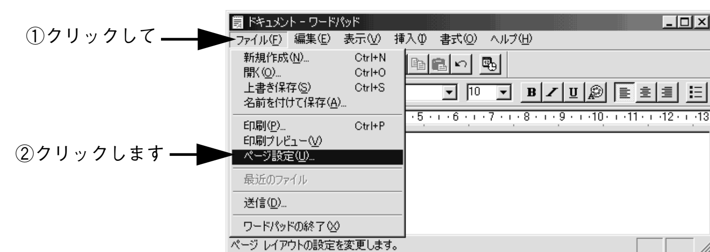
ここでは、Windows 95/98/Me に添付の「ワードパッド」を例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ワードパッド］を起動します。

- Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして［ワードパッド］を起動し、5 に進みます。

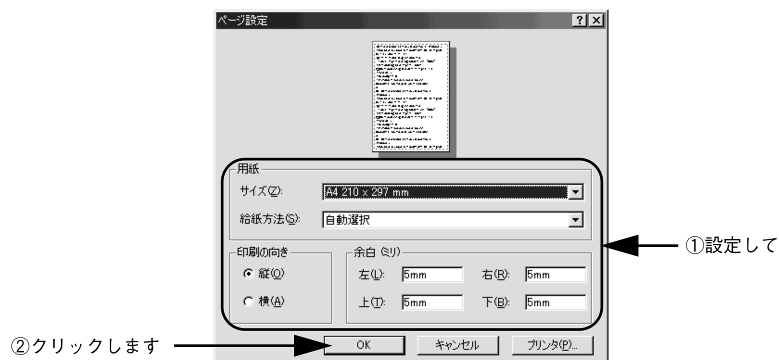
2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。



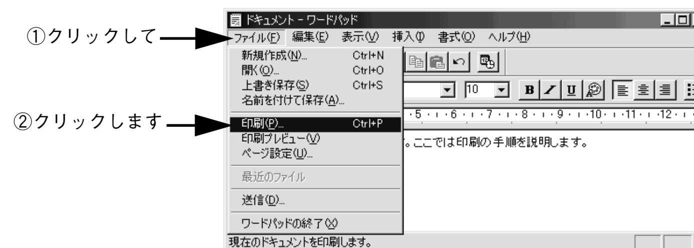
3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、［OK］ボタンをクリックします。

余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。

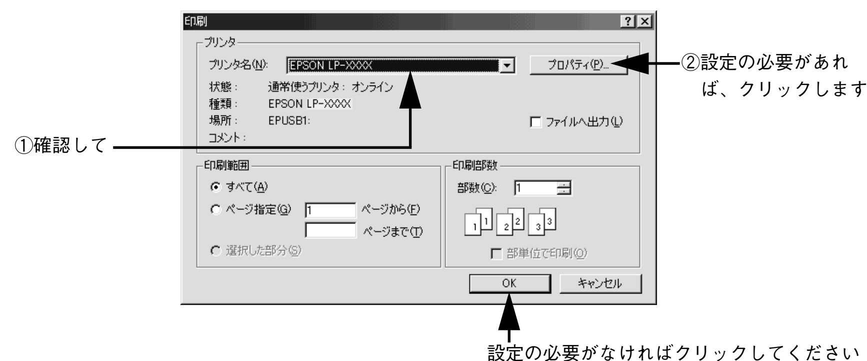


4 印刷するファイルを作成します。

5 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。



6 LP-6100 が選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更する場合は、［プロパティ］（Windows XP の場合は［詳細設定］）をクリックします。プリンタドライバの設定を確認しない場合は、［OK］ボタンをクリックし、印刷を開始します。





Winodws 2000 の「ワードパッド」のように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

7 **各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。**

通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

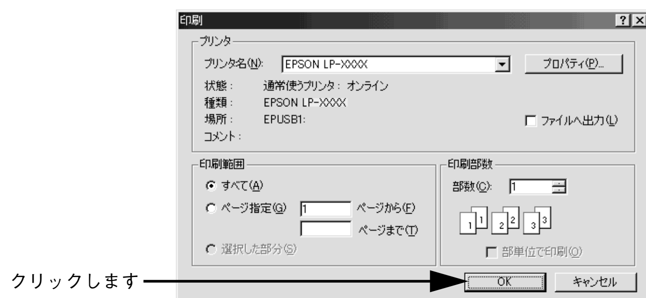
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）40 ページ「［基本設定］ダイアログ」




ポイント

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

8 **［OK］ボタンをクリックします。**



印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。
以上で印刷の操作は終了です。

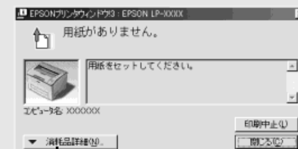
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

プリンタエラーを表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時や消耗品残量が少なくなったときなどのプリンタの状態を表示します。



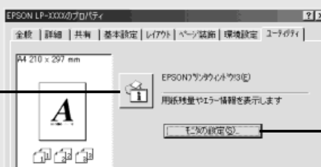
［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

- ［ユーティリティ］ダイアログから



- タスクバーの呼び出しアイコンから



動作環境を設定するには

［モニタの設定］ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）69 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく上での制限事項について説明します。

- **Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の制限事項**
  サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルが設定されている環境で共有プリンタを監視する場合には、IPX/SPX 互換プロトコルに加えて TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。
- **Windows XP をご使用時の制限事項**
  Windows XP のリモートデスクトップ機能 *1 を利用している状態で、移動先のコンピュータから、そのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ !3 に通信エラーが発生します。
  *1 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能


ポイント

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。
アドレス：http://www.i-love-epson.co.jp

プリンタの状態を確かめるには

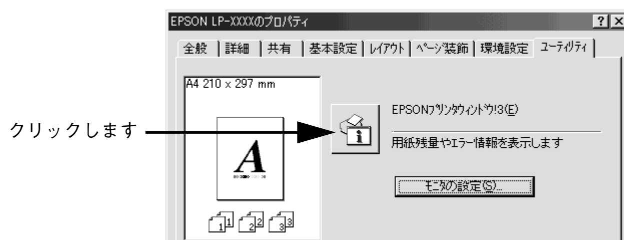
EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の 2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。さらに、印刷中にエラーが発生した場合にも、［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することができます。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）75 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

［方法 1］

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSON プリンタウィンドウ !3］アイコンをクリックします。プリンタプロパティの開き方は、以下のページをご覧ください。

本書 26 ページ「印刷の手順」



［方法 2］

［方法 1］の画面にある［モニタの設定］内の［アイコン設定］機能により、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンを、Windows のタスクバーに表示させることができます。タスクバー上の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）71 ページ「モニタの設定」




ポイント

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。
- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法、または対処方法を選択するダイアログが表示されます。

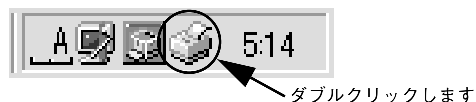


印刷の中止方法

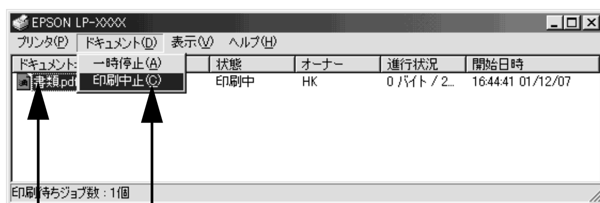
印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

プリンタドライバからの中止方法

1. 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



2. 中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。



処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 からの中止方法

1. プリンタドライバの［ユーティリティ］画面を開きます。
2. ［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。
3. ［EPSON プリンタウィンドウ !3］画面の［印刷中止］ボタンをクリックします。





印刷を中止するタイミングによっては、印刷キュー内の他の印刷データを消してしまうことがありますのでご注意ください。

Macintoshでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSONプリンタウィンドウ!3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。



- EPSONプリンタウィンドウ3!は、プリンタドライバと同時にコンピュータにインストールされます。EPSONプリンタウィンドウ3!を単独でインストールしたり、削除することはできません。
- OSに登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
  - OSが禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
  - プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。

システム条件の確認

ご使用のMacintoshのシステムを確認してください。Apple社によりUSBポートの動作が保証されているコンピュータとOSが必要です。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2003年3月現在）。

コンピュータ	Power PC搭載機種
接続方法（USB接続）	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 • EPSON USBケーブル（型番：USBCB2）
システム	Mac OS 8.6～9.x QuickTime Ver. 3.0以上 Open Transport Ver. 1.1.1以上 ただし、QuickDraw GXには対応していません（下記注意を参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	8MB以上



QuickDraw GXで本製品を使用することはできません。以下の手順でQuickDraw GXを使用停止にしてください。
①caps lockキーを解除しておきます。
②スペースキーを押したままMacintoshを起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
③QuickDraw GX拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。
④機能拡張マネージャを閉じます。



本機を接続したMacintoshがネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかのMacintoshから本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

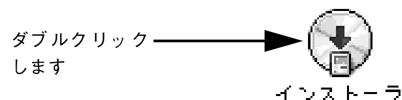
ユーザーズガイド（CD-ROM版）155ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」
ユーザーズガイド（CD-ROM版）160ページ「Macintoshでプリンタを共有するには」

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールします。

1 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。**

2 **［インストーラ］をダブルクリックします。**





ポイント

［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

3 **［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。**



「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 61 ページ「「MyEPSON」」

4 **［OK］ボタンをクリックします。**



クリックします

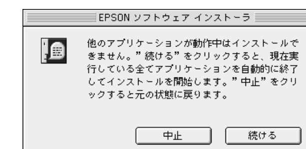
5 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

ソフトウェアのインストールが開始されます。

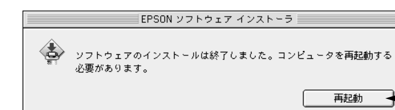


ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。
アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［中止］ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



6 **［再起動］ボタンをクリックします。**



クリックします

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。



ポイント

アップルメニューに［EPSON プリンタウィンドウ !3］のエイリアスが作成されます。

☞ ユーザーズガイド（CD-ROM 版）167 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順で LP-6100 のプリンタドライバを選択します。この操作を行わないとアプリケーションソフトから LP-6100 に印刷できません。



本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）155 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」

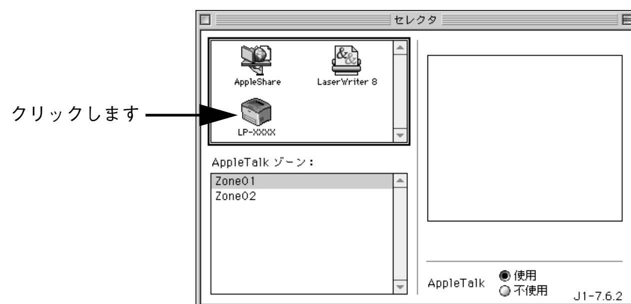
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）160 ページ「Macintosh でプリンタを共有するには」

1. **プリンタの電源をオン (I) にします。**

2. **アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**



3. **プリンタドライバ［LP-6100］を選択します。**



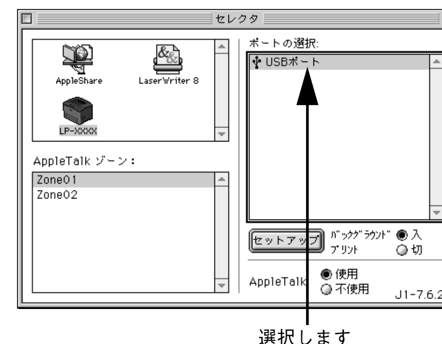


QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。

本書 30 ページ「システム条件の確認」

4. **USB ポートを選択します。**

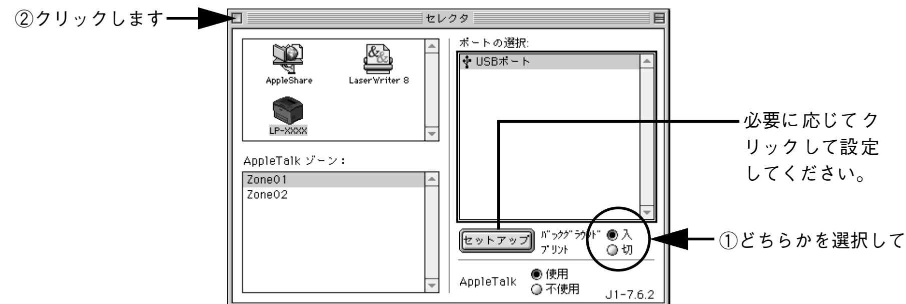
同機種のプリンタが複数接続されている場合は［USB ポート（1）］、［USB ポート（2）］などと表示します。使用するポート番号を選択します。





USB 接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5. **［バックグラウンドプリント］の［入 / 切］を設定して、ダイアログ左上のクローズボックスをクリックします。**





- ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。
- ［セットアップ］ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作が設定できます。
  ユーザーズガイド(CD-ROM 版)155 ページ「[プリンタセットアップ]ダイアログ」

ここでは、正常にセットアップが終了したか確認するためにステータスシートを印刷します。次のページに進みます。

ステータスシートの印刷

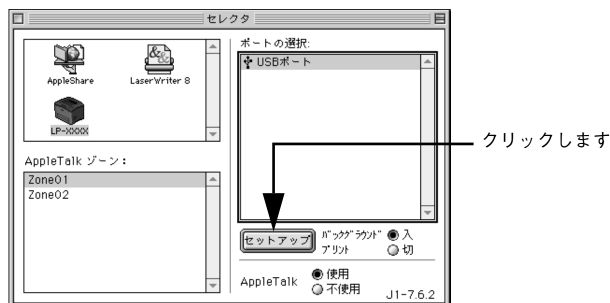
プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷できるか確認します。

1 **セレクタを開いて本機のプリンタドライバを選択します。**

本書 32 ページ「プリンタドライバの選択」

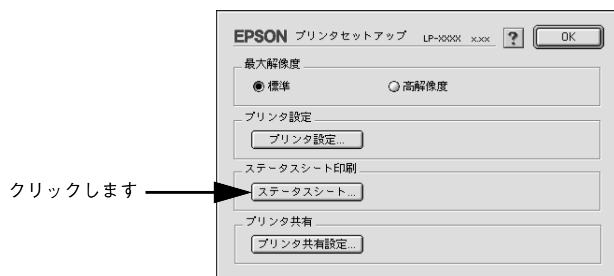
2 **［セットアップ］ボタンをクリックします。**

［プリンタセットアップ］ダイアログが開きます。



3 **［ステータスシート］ボタンをクリックします。**

プリンタの状態や設定値が表示されます。



4 **［ステータスシート印刷］ボタンをクリックします。**

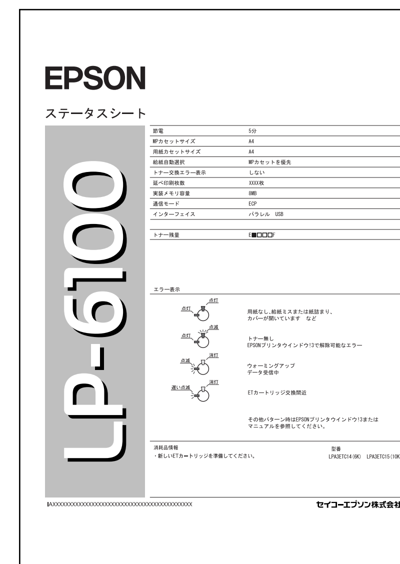
ステータスシートが印刷されます。



5 **ステータスシートの内容を確認します。**

プリンタの設定状態や消耗品などの情報を確認することができます。

ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に動作しています。




ポイント

- トナー残量が 10%以下になったとき、ステータスシートの下段に消耗品情報として案内が掲載されます。
- 印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。

  本書 41 ページ「困ったときは」
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）215 ページ「困ったときは」

日常の操作

ここでは、日常操作の基本的な事項を説明をします。

印刷の手順

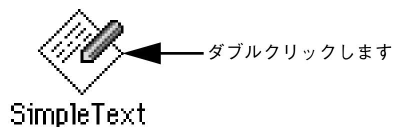
用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

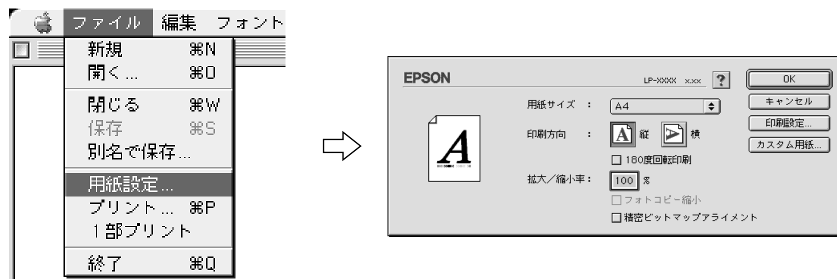

ポイント

用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用の プリンタドライバをセレクタで選択してください。
本書 32 ページ「プリンタドライバの選択」

1 ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。



2 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。



3 印刷する用紙のサイズや印刷の向きなどの項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）132 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

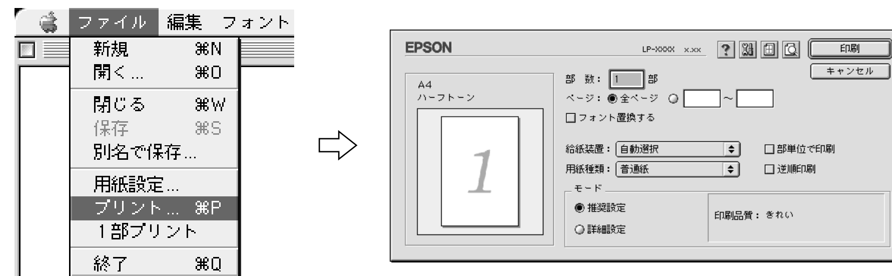
4 ［OK］ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷するデータを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。



2 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）135 ページ「［プリント］ダイアログ」

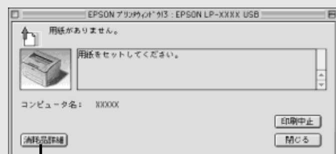
3 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

プリンタエラーを表示します

ポップアップウィンドウ
印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時や消耗品残量が少なくなったときなどのプリンタの状態を表示します。



［プリンタ詳細］ウィンドウ
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



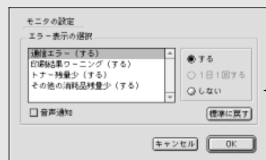
EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

［アップル］メニューの EPSON プリンタウィンドウ !3 から［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。

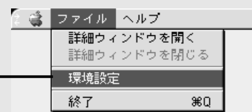


動作環境を設定するには

［モニタの設定］ダイアログ
どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。



［ファイル］メニューの［環境設定］から［モニタの設定］ダイアログを開くことができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）167 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も［プリンタ詳細］ウィンドウを表示することが可能です。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）170 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

［プリンタ詳細］ウィンドウの起動方法

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

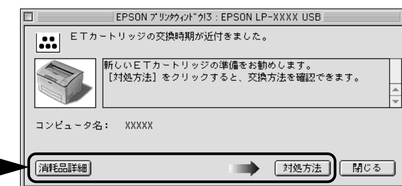




ポイント

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータの画面上に表示されます。

- ［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

- **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。**
  アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル] など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

- **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 から印刷を中止します。**

① EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確かめます。
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）173 ページ「印刷状況を表示する」
② EPSONプリントモニタ!3で印刷を中止したり,待機中の印刷ファイルを削除します。
印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載してありますので、必ずご覧ください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）10 ページ「使用可能な用紙と給紙方法」

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）25 ページ「特殊紙への印刷」

普通紙	普通紙 再生紙 *1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は 60 〜 90g/m2 の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド *2 （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	ボンド紙	印刷適性、耐久性に優れた、かたく締まった厚目の用紙です。紙厚が 91 〜 216g/m2 *4 のものを使用する場合は、印刷前に用紙種類を［厚紙］または［特厚紙］に設定してください。
	色つき *2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ *3	官製ハガキが使用可能です。官製往復ハガキ / 官製四面連刷ハガキの場合は、折り跡のないものをお使いください。
	封筒	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 / 4 号、長形3 号、角形2号です。これ以外のサイズの封筒に印刷するときは、プリンタドライバのユーザー定義（カスタム用紙）サイズで設定してください。紙厚が 85g/m2 のものをお勧めします。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が 87 〜 305mm、用紙長が 100 〜 508mm、紙厚が 60 〜 216g/m2 の範囲内のものをお使いください。
	厚紙（特厚紙）*4	紙厚が 91 〜 216g/m2 の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。 プリンタドライバでは、91 〜 157g/m2 を［厚紙］、158 〜 216g/m2 を［特厚紙］として指定します。

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 〜 25 度、湿度 40 〜 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 耐熱温度 210 度以下でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）208 ページ「給紙ローラのクリーニング」

*4 厚紙の用紙厚は 90g/m2 を超えて 216g/m2 以下のものを指しますが、本書では「91 ～ 216g/m2」という記載をしています。


ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で一度印刷した後の裏紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる用紙（59g/m2 以下の用紙）、厚すぎる用紙（217g/m2 以上の用紙）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

耐熱温度 210 度以下で変質、変色する用紙

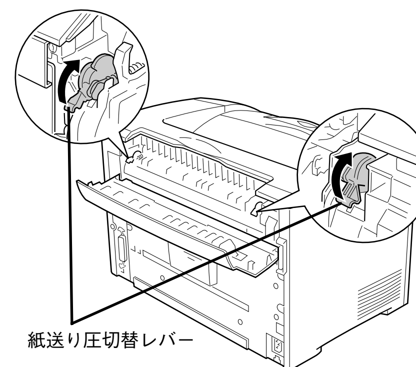
- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

封筒への印刷

封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。印刷した封筒にしわがよる場合、プリンタのB カバーを開けて、定着器両側にある緑色の紙送り圧切替レバーを（2 箇所どちらも）上側に起こしてください（圧力が弱くなります）。レバーは、カチッと音がして垂直な状態になるまで回転します。しわが軽減される場合があります。なお、封筒以外の用紙を給紙する場合は、必ずレバーを 2 つとも元の位置（下側）へ止まるまで倒してください（標準の紙送り圧に戻ります）。

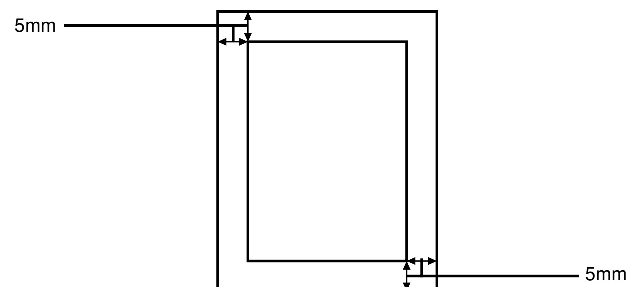
ユーザーズガイド（CD-ROM 版）29 ページ「紙送り圧切替レバーについて」


以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」



印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。




ポイント

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置について

セットできる用紙サイズと容量

給紙装置	使用できる用紙	容量 *1	用紙サイズ （　）内は、プリンタドライバでの表記です。
MP カセット	普通紙	200枚*2	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter(HLT)、Executive(EXE)、Legal(LGL)、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4、不定形紙 *4
	厚紙	17.5mm*3	
	ラベル紙	75枚	A4、Letter（LT）
	OHP シート	100枚	
	封筒 *5	10枚 *6	洋形0号、洋形4号、長形3号、角形2号
	官製ハガキ	60枚 *7	100 × 148mm
	官製往復ハガキ		148 × 200mm
	官製四面連刷ハガキ		200 × 296mm
用紙カセット *8	普通紙	250枚*2	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）

*1 MP カセットや用紙カセットにセットできる用紙の高さは、用紙ガイドの最大枚数（矢印表示）までです。矢印表示を超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

*2 紙厚 64g/m^2 の場合です。

*3 厚紙（91 〜216g/m^2）のセットできる高さを示します。セットできる枚数は、紙厚によって異なります。

*4 用紙長が 432 〜 508mm の不定形紙は、MP カセットのカバーを外してセットしてください。

*5 定形サイズ以外の封筒を使用する場合は、使用する封筒のサイズをプリンタドライバのユーザー定義（カスタム用紙）サイズで設定して使用してください。

*6 開封直後の未使用状態で封筒にふくらみがない場合です。

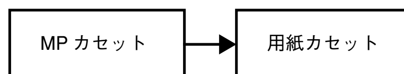
*7 190g/m^2 の場合です。

*8 用紙カセットは、差し替え用のオプションとして「用紙カセット（LPA3YC1)」をお使いいただけます。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバの設定で［給紙装置］を［自動］（初期設定）にすると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。

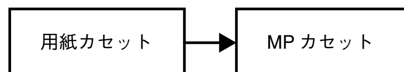
☞ Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）40 ページ「［基本設定］ダイアログ」
☞ Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）135 ページ「［プリント］ダイアログ」



なお、プリンタドライバの［プリンタ設定］ダイアログで［給紙自動選択］を［用紙カセットを優先］* に設定した場合、給紙装置の優先順位は以下のようになります。

* 初期設定は［MP カセットを優先］に設定されています。

☞ Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）62 ページ「［プリンタ設定］ダイアログ」
☞ Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）158 ページ「［プリンタ設定］ダイアログ」



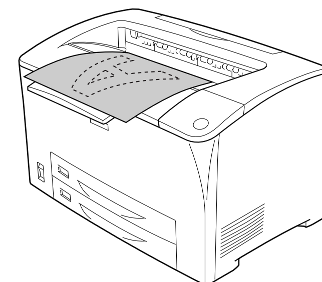


- 印刷するデータの用紙サイズに合わせて同一サイズの用紙をすべての給紙装置にセットすれば、普通紙 450 枚（MP カセット十用紙カセット）の連続給紙ができます。
- 給紙装置を固定したい場合は、［給紙装置］を［MP カセット］または［用紙カセット］に設定します。

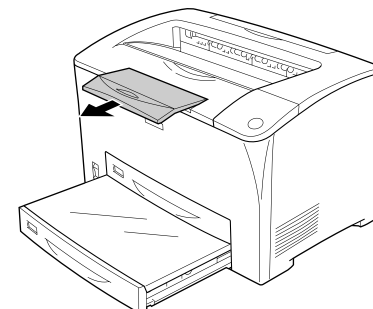
  ☞ Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）40 ページ「［基本設定］ダイアログ」
  ☞ Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）135 ページ「［プリント］ダイアログ」

排紙方法について

印刷された用紙は、印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙部に排紙されます。普通紙（用紙厚 64g/m² の場合）の場合で 250 枚まで排紙できます。



B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙延長トレイを引き出します。



困ったときは

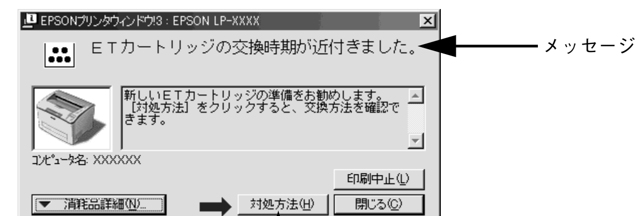
ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

印刷中に何らかのエラーが発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容に従って必要な処理を行ってください。

＜例＞Windows の EPSON プリンタウィンドウ!3 の場合



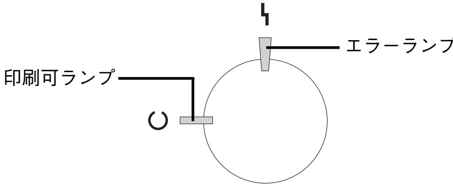
［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。



プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタのランプが点灯または点滅してお知らせします。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。
本書 42 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

ランプの状態を確認しましょう

プリンタの上部右側にある各ランプの状態を確認してください。ランプが点灯または点滅していたら、次の説明を参照して適切な処置をしてください。



点灯　消灯　点滅　ゆっくりとした点滅

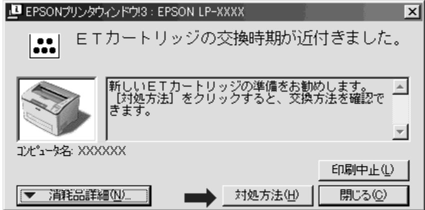
	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：消灯 電源オフ		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点灯 印刷可能、印刷中、節電中、印刷可能なワーニング（消耗品の寿命ワーニングを除く）
	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：ゆっくりとした点滅 消耗品の交換時期が間近です。消耗品を準備してください。		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点滅 ウォーミングアップ、データ受信中のため、しばらくお待ちください。
	エラーランプ：点滅 印刷可ランプ：点灯 消耗品交換、用紙交換、メモリ不足、EPSON プリンタウィンドウ !3 で解除可能なエラーが発生しています。必要な処置を施してください。		エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点灯 用紙なし、用紙詰まりが発生しているか、プリンタのカバーが開いています。必要な処置を施してください。
同時に点滅	エラーランプ：点滅（同時） 印刷可ランプ：点滅（同時） RAM チェックエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。		エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点滅 プロトコルエラーです。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
	エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：消灯 サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。	交互に点滅	エラーランプ：点滅（交互） 印刷可ランプ：点滅（交互） サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
	エラーランプ：点滅→点滅（同時） 印刷可ランプ：点滅→消灯（同時） サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。		

エラーを解除できず、正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。

本書 61 ページ「保守サービスのご案内」



ランプの表示だけでは、プリンタの状態を判断することはできません。コンピュータの画面上で EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動して確認してください。





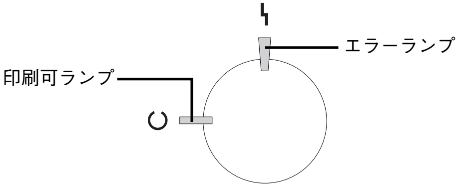
印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の印刷結果は保証されなくなります。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
- 上記の処理で印刷が正常に行えない場合は、プリンタを再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

Windows：本書 29 ページ「印刷の中止方法」
Macintosh：本書 36 ページ「印刷の中止方法」

用紙が詰まったときは

紙詰まりが発生したときは、パネルの印刷可ランプとエラーランプが同時に点灯してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

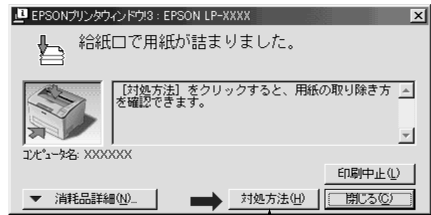


また、EPSON プリンタウィンドウ !3 が紙詰まりをお知らせします。［対処方法］ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従って作業してください。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）69 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

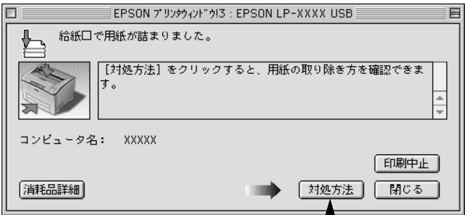
Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）167 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

Windows：給紙口で詰まった場合



クリックします

Macintosh：給紙口で詰まった場合



クリックします



詰まった用紙を取り除く際にプリンタの電源をオフにすると、対処後にプリンタの電源を入れても印刷を継続することができません。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
- 上記の処理で印刷が正常に行えない場合は、プリンタを再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

Windows：本書 29 ページ「印刷の中止方法」

Macintosh：本書 36 ページ「印刷の中止方法」

以下の表でメッセージを確認し、該当する参照ページの説明に従って詰まった用紙を取り除いてください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所	参照ページ
給紙口で用紙が詰まりました。	MP カセット	44 ページ
	用紙カセット	
内部で用紙が詰まりました。	プリンタ内部の給紙経路	45 ページ
排紙部で用紙が詰まりました。	プリンタの排紙部（内部の給紙経路）	47 ページ



以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。

本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙が正しくセットされていない
- MP カセットや用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
  本書 37 ページ「印刷できる用紙の種類」
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている
  ユーザーズガイド（CD-ROM 版）208 ページ「給紙ローラのクリーニング」

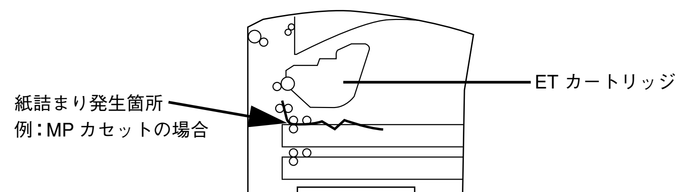


- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 印刷中に紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。

給紙口で用紙が詰まったときは

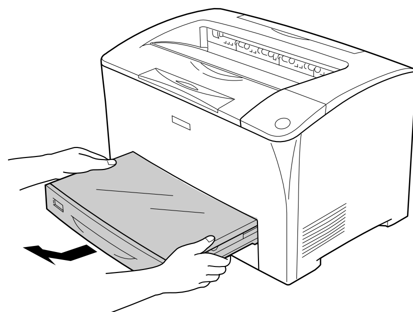
EPSON プリンタウィンドウ !3 に以下のメッセージが表示されたら,MP カセットまたは用紙カセットから詰まった用紙を取り除いてください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所
給紙口で用紙が詰まりました。	MP カセット
	用紙カセット

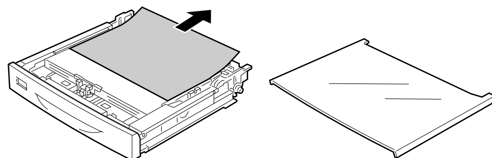


ここでは、用紙カセットで詰まった用紙を取り除く手順を図で示して説明します。用紙カセットの場合も基本的な手順は同じですので、詰まった用紙を探して取り除いてください。

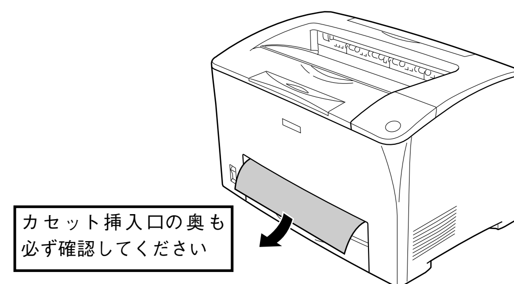
1 **MP カセットや用紙カセットをプリンタから引き抜きます。**
カセットを手前に引き出し、少し持ち上げて完全に引き抜きます。



2 **カセット内に詰まった用紙があるか確認し、あれば取り除きます。**
カセットのカバーを取り外して詰まった用紙を取り除き、カバーを用紙カセットに取り付けます。

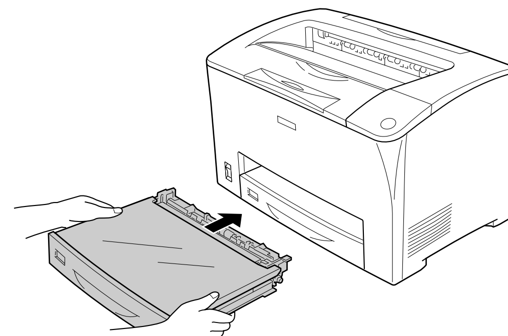


3 **プリンタの給紙部で用紙が詰まっているときは、矢印の方向にゆっくり用紙を引き抜きます。**



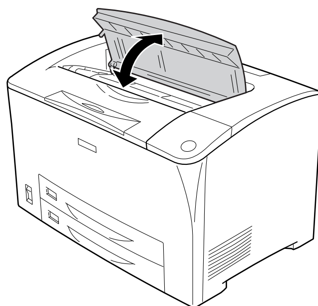
用紙がプリンタ内部の給紙経路に引き込まれて取り除けない場合や、詰まった用紙が見つからない場合は、プリンタの A カバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。
本書 45 ページ「内部で用紙が詰まったときは」

4 **残りの用紙がカセットに正しくセットされていることを確認してから、カセットをプリンタ本体にセットし直します。**



5 **プリンタのＡカバーを一旦開閉します。**

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いたあと、プリンタの A カバーを開閉することで解除されます。



正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。



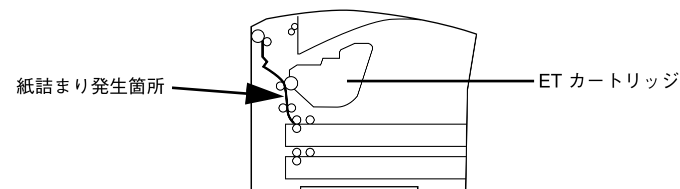
ポイント

- MP カセットや用紙カセットの給紙口から詰まった用紙を引き抜いた場合、用紙を引き抜いた後も紙詰まりエラーの表示がされていることがあります。これは、プリンタの A カバーを開閉しないと紙詰まりのエラーが解除されないためです。プリンタ内部に詰まった紙がなくても、A カバーの開閉を1回行ってください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

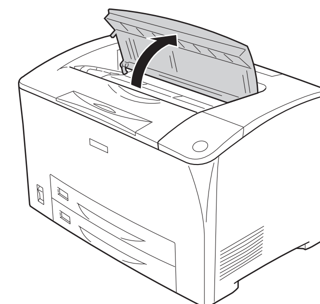
内部で用紙が詰まったときは

EPSON プリンタウィンドウ !3 に以下のメッセージが表示されたら、プリンタ内部の給紙経路から詰まった用紙を取り除いてください。

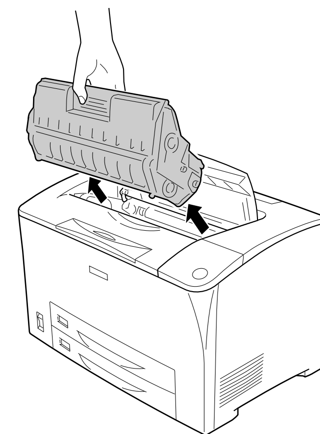
EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所
内部で用紙が詰まりました。	プリンタ内部の給紙経路



1 **A カバーを開けます。**



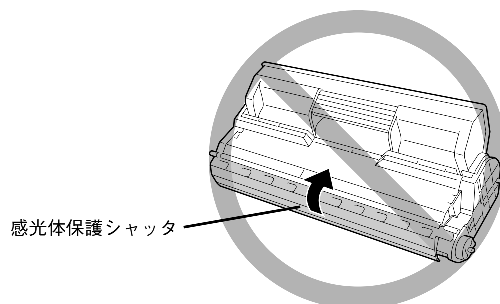
2 **取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げて取り外します。**



⚠注意　使用中に ET カートリッジを取り外したときは、定着器部分に触れないでください。内部は高温（約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから 40 分以上必要です。

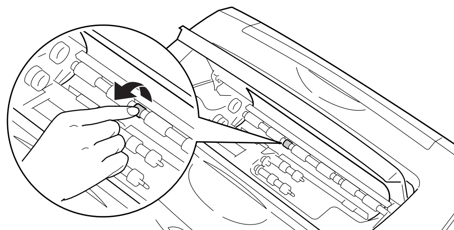

注意

- プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。
- ET カートリッジを取り出してから、詰まった用紙を取り除いてください。ET カートリッジを取り出さずに詰まった用紙を無理に引き出すと、印字不良等の原因になります。
- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。



- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

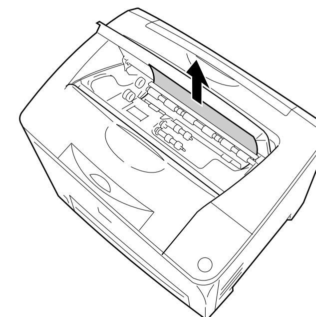
3 **詰まっている用紙を取り出しにくい場合は、図のように緑色のローラを手前に回して詰まった用紙にたるみを作り、引き抜きやすくします。**

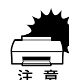



注意

緑色以外のゴムローラには触れないでください。紙詰まりの原因となります。

4 **詰まっている用紙を図の矢印の方向に引き抜きます。**

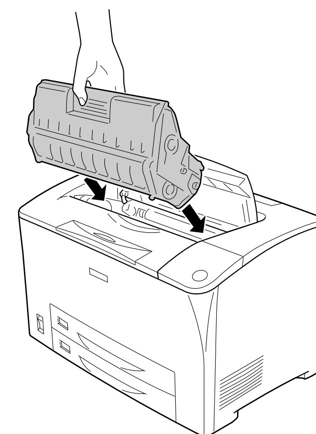



注意

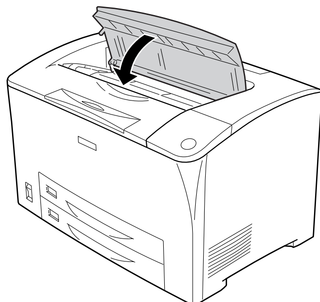
詰まった用紙は、必ず矢印の方向へゆっくり引き抜いてください。

5 **ET カートリッジをプリンタに取り付けます。**

①ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの A カバー側に向けて ET カートリッジをセットします。
②両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。



6 プリンタのAカバーをしっかり閉じます。



正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。

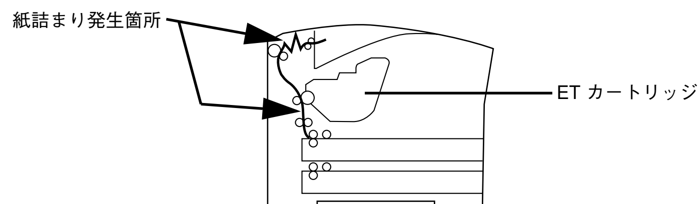


詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

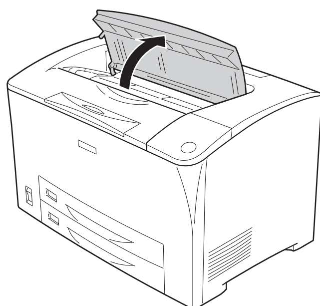
排紙部で用紙が詰まったときは

EPSON プリンタウィンドウ !3 に以下のメッセージが表示されたら、プリンタ内部の給紙経路または排紙部から詰まった用紙を取り除いてください。

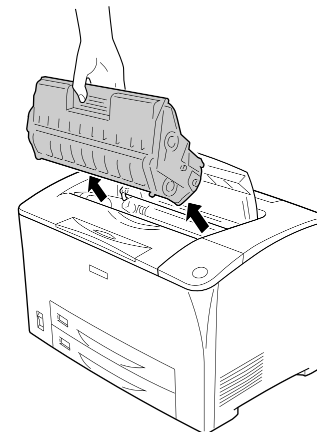
EPSON プリンタウィンドウ !3 のメッセージ	用紙詰まりの発生箇所
排紙部で用紙が詰まりました。	プリンタの排紙部（内部の給紙経路）



1 A カバーを開けます。



2 取っ手を持ち、ET カートリッジを引き上げて取り外します。

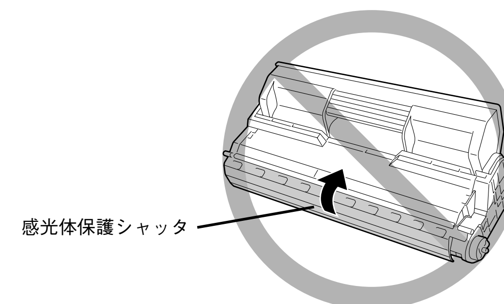




使用中に ET カートリッジを取り外したときは、定着器部分に触れないでください。内部は高温（約 200 度）になっているため、火傷のおそれがあります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから 40 分以上必要です。



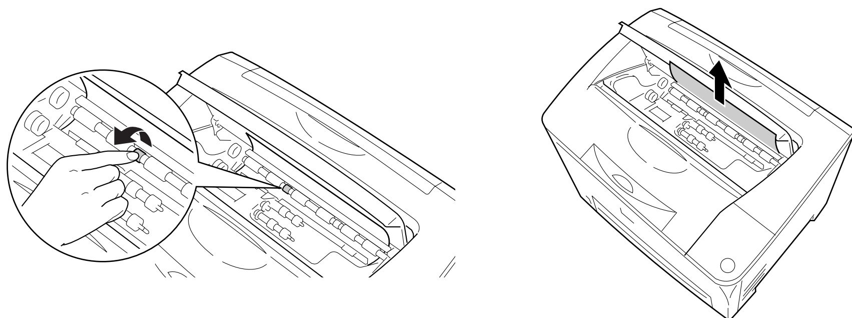
- プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障の原因や印刷品質劣化の原因になります。
- ET カートリッジを取り出してから、詰まった用紙を取り除いてください。ET カートリッジを取り出さずに詰まった用紙を無理に引き出すと、印字不良等の原因になります。
- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

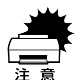


- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

3 詰まっている用紙がないか確認し、あれば用紙を引き抜きます。

- 詰まった用紙が見つからない場合は、**4** へ進みます。
- 詰まっている用紙は、右側の図のように矢印の方向に引き抜きます。用紙が取り出しにくい場合は、左側の図のように緑色のローラ部分を手前に回して詰まった用紙にたるみを作り、引き抜きやすくします。用紙を取り除いたら **8** へ進みます。



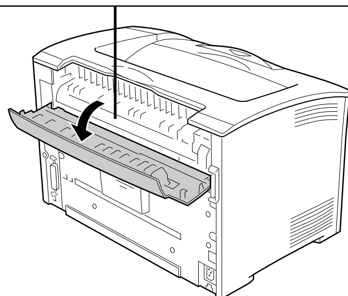


- 緑色以外のゴムローラには触れないでください。紙詰まりの原因となります。
- 詰まった用紙は、必ず矢印の方向へゆっくり引き抜いてください。

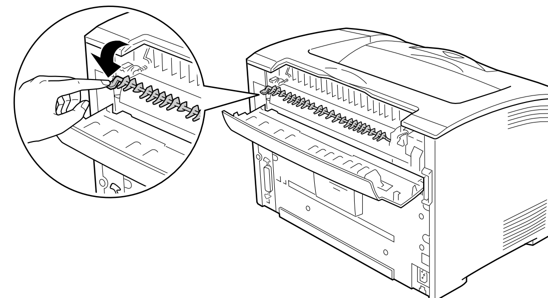
4 プリンタの B カバーを開けます。



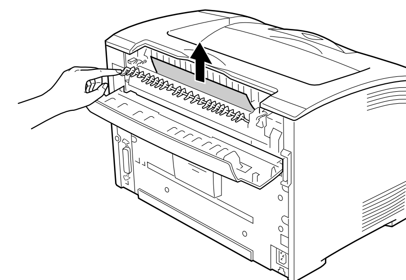
B カバーを開けたとき、定着器に手を触れないようご注意ください。内部は約 200 度と高温のため火傷の原因になります。定着器部分の冷却には、プリンタの電源を切ってから 40 分以上必要です。



5 図の用紙押さえレバー（緑色★印付き）を手前に半回転させ、用紙押さえを開けます。



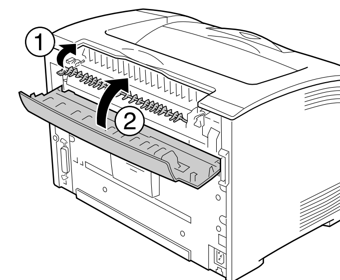
6 詰まっている用紙があれば、用紙押さえを開けたままの状態で、用紙を図の矢印の方向に引き抜きます。





詰まった用紙は、必ず矢印の方向へゆっくり引き抜いてください。

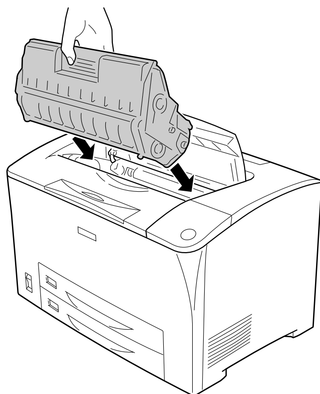
7 用紙押さえを閉じてから、B カバーを閉じます。



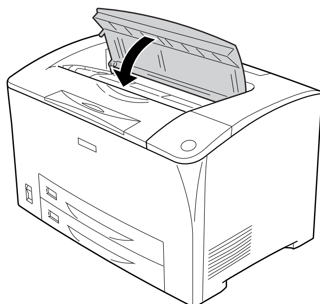
8 **ET カートリッジをプリンタに取り付けます。**

①ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの A カバー側に向けて ET カートリッジをセットします。

②両側のガイドを合わせながら奥に突き当たるまで確実に差し込みます。



9 **プリンタの A カバーをしっかり閉じます。**



正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。



ポイント

詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ /EPSON プリンタウィンドウ!3/USB プリンタデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。



ポイント

- USB プリンタデバイスドライバは、Windows 98/Me で本製品を USB 接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windows の［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000

  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

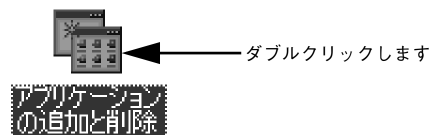
- Windows XP

  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

3 ［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。

- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合**

  ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。



- **Windows XP の場合**

  ［プログラムの追加と削除］をクリックします。



クリックします

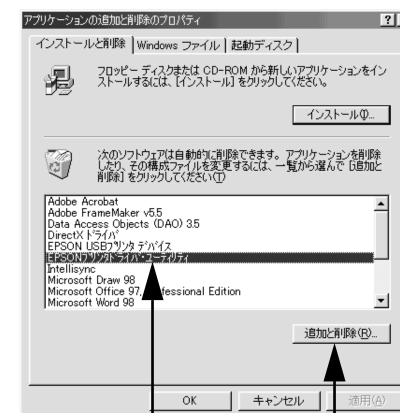
4 **削除するソフトウェアを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

Windows2000/XP の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：**

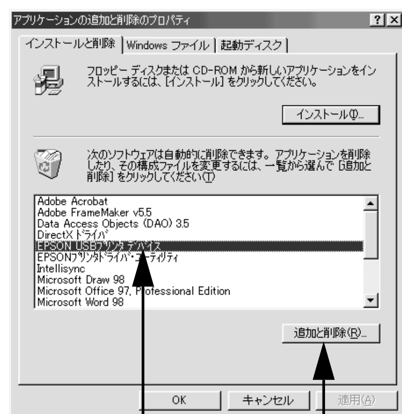
  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックし、［追加と削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。

  本書 51 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」



①選択して　②クリックします

- **USB プリンタデバイスドライバを削除する場合：**
  ［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックし、［追加と削除］ボタンをクリックして以下のページへ進みます。
  本書 52 ページ「USB プリンタデバイスドライバの削除」



①選択して　②クリックします



ポイント

インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。
①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
50 ページ手順 ④ から続けてください。

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、LP-6100 のアイコンを選択して、［OK］ボタンをクリックします。





注意

上記画面の［ユーティリティ］タブをクリックして表示されるソフトウェアの一覧は、本機以外のプリンタ用のものです。これらのソフトウェアを削除するとき以外には使用しないでください。

6 削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。





ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら［はい］ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを［通常使うプリンタ］として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定します。メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

7 終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。



以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。



ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB プリンタデバイスドライバの削除

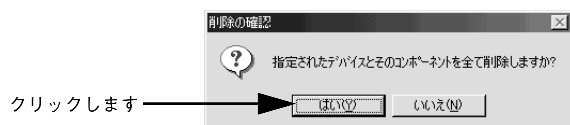
Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。


ポイント

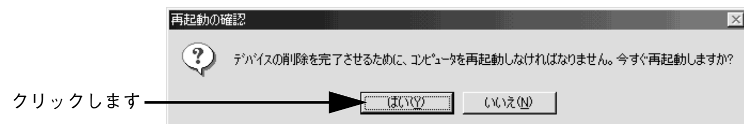
- USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
50 ページ手順 4 から続けてください。

5 ［はい］をクリックします。
USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。



6 ［はい］をクリックします。
コンピュータが再起動します。



以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

Windows の代替 / 追加ドライバの削除（Windows 2000/XP）

Windows 2000/XP プリントサーバにクライアント用の代替 / 追加ドライバをインストールしている場合は、以下のページを参照して代替 / 追加ドライバを削除（アンインストール）してください。
ユーザーズガイド(CD-ROM 版) 126 ページ「代替 / 追加ドライバを削除するには」


ポイント

- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ(Windows NT4.0、Windows 2000/XP)にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。
  ユーザーズガイド(CD-ROM 版)78 ページ「Windowsでプリンタを共有するには」
- Windows NT4.0 プリントサーバにインストールされている代替 / 追加ドライバは削除することができません。プリンタドライバ自体を削除しても代替 / 追加ドライバは削除されません。Windows NT4.0 の代替 / 追加プリンタドライバをバージョンアップする場合は、バージョンアップしたプリンタドライバを代替 / 追加ドライバとして再度インストールしてください。

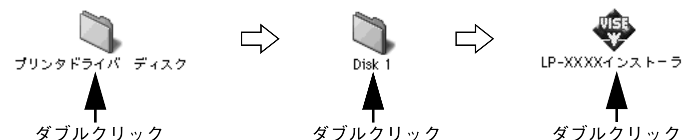
Macintosh の場合

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3）を削除する手順を説明します。

1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。

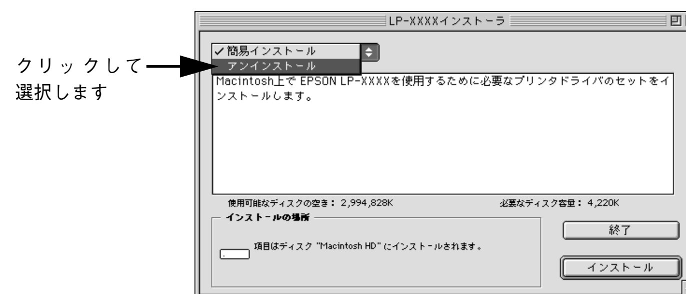
2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

3 EPSONプリンタソフトウェアCD-ROM内の［プリンタドライバ　ディスク］－［Disk 1］の順に開き、［LP-6100 インストーラ］をダブルクリックします。
［プリンタドライバ　ディスク］フォルダが表示されていない場合は、［インストーラ］アイコンが表示されているフォルダ内を下にスクロールしてください。

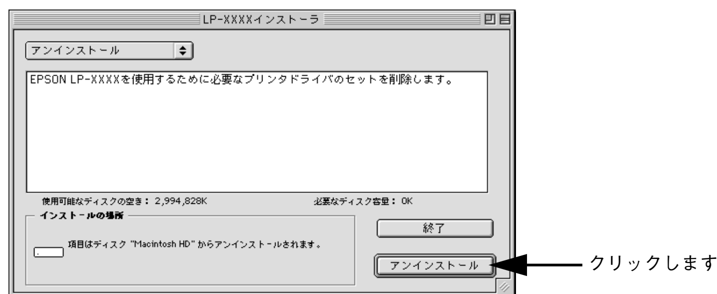


4 使用許諾契約書の画面が表示されたら［同意］をクリックします。

5 インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。

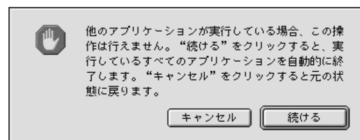


6 ［アンインストール］ボタンをクリックします。
プリンタソフトウェアの削除が始まります。

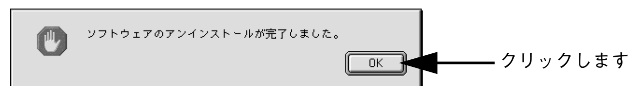




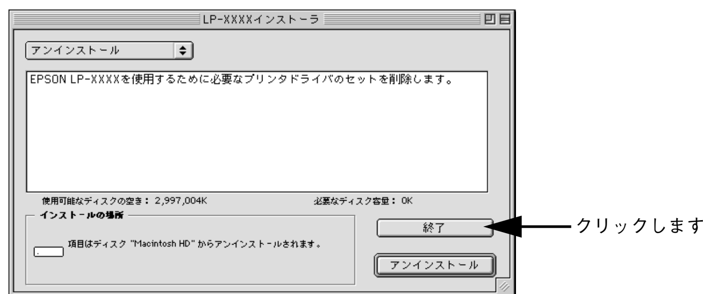
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。



7 ［OK］ボタンをクリックします。



8 ［終了］ボタンをクリックします。



以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。



各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮*1 ファイルとなっていますので､次の手順でファイルをダウンロードし､解凍*2してからインストールしてください。

*1 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。



ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows：本書 49 ページ「Windows の場合」
Macintosh：本書 52 ページ「Macintosh の場合」

1. **ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。**

2. **プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。**

手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

その他のトラブル

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、電源コードのアース線を接地すると、漏洩電流を逃がすことができます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。

その他の問題が発生したとき

添付の CD-ROM には､本製品について詳しく解説したユーザーズガイドが収録されています。ユーザーズガイドには困ったときのさまざまな事例とその対応が掲載されていますので、問題解決のために是非一度ご覧ください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）215 ページ「困ったときは」

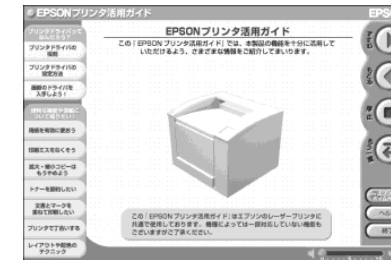
付録

電子マニュアルのご案内

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

プリンタ活用ガイド

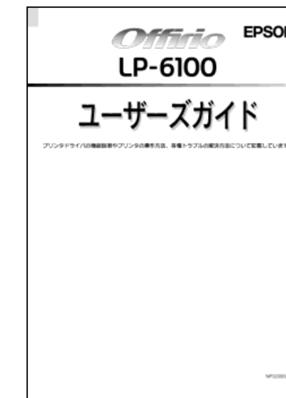
コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。



ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

☞ 本書 59 ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ」



ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されております。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader も収録されています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の見方については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 56 ページ「電子マニュアルの見方」

電子マニュアルの見方

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「プリンタ活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。


ポイント

ユーザーズガイドはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

Windows での見方

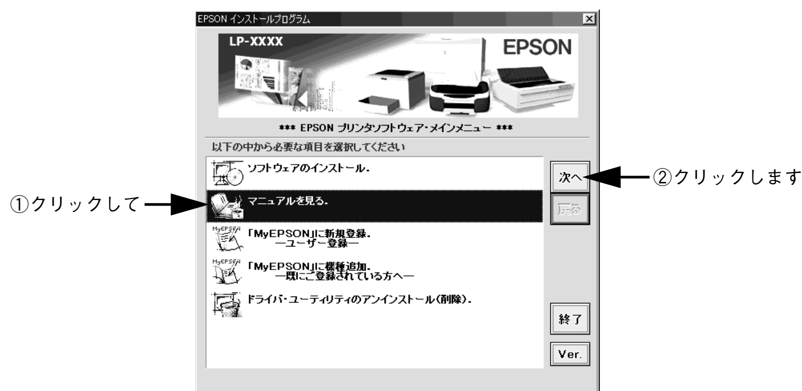
ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。


ポイント

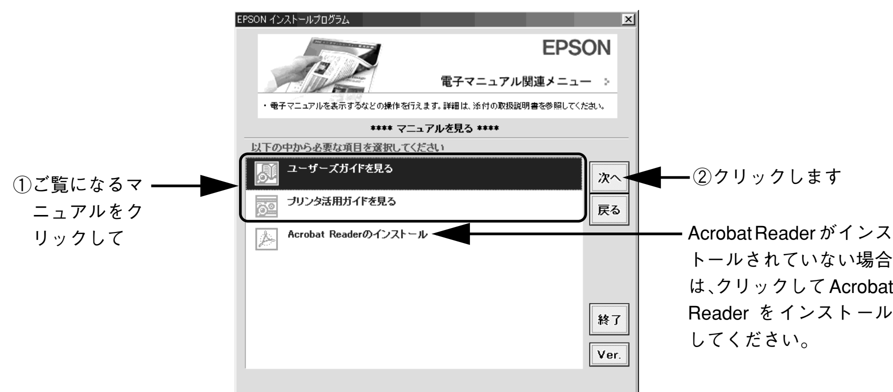
Acrobat Reader がインストールされていない場合は、3 でインストールしてください。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. 下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。



3. ［マニュアルを見る］メニューの［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。

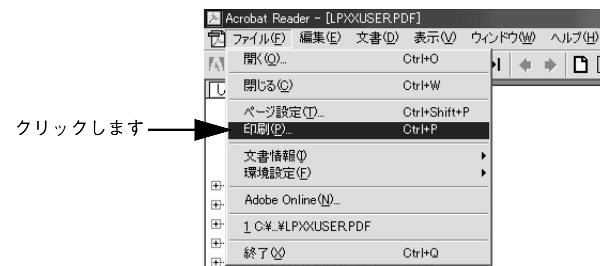


選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

1. プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。



3 ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。



4 ［レイアウト］タブをクリックして［割り付け］のチェックボックスにチェックを付けます。
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



5 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

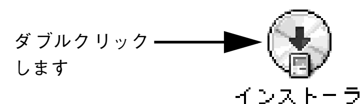
Macintosh での見方

ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

ポイント
Acrobat Reader がインストールされていない場合は、4 でインストールしてください。

1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

2 ［インストーラ］をダブルクリックします。

3 下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。



4 ［ユーザーズガイドを見る］または［プリンタ活用ガイドを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。



選択した電子マニュアルが表示されます。

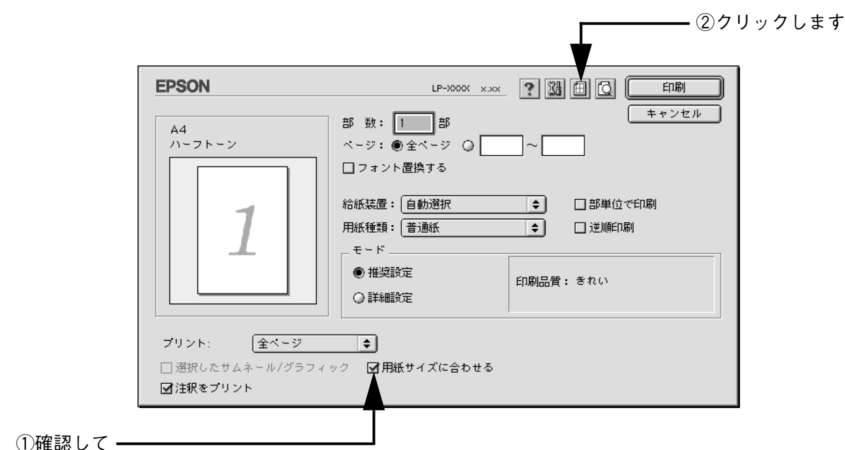
ユーザーズガイドの印刷方法

1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

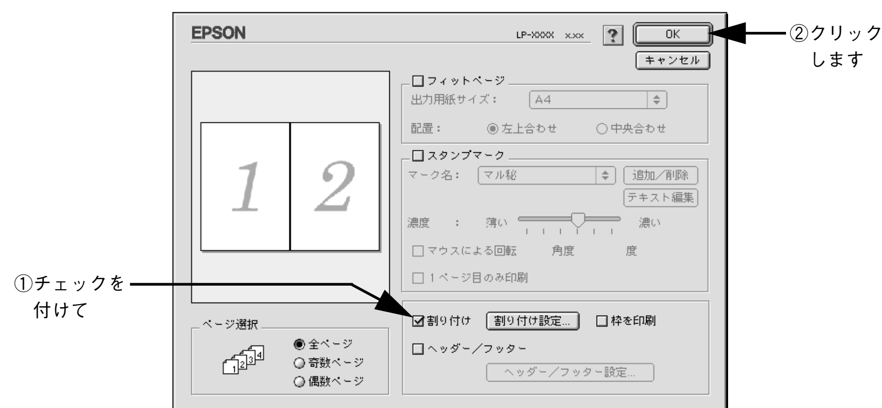


3 ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。



4 ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。

ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



5 ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド（CD-ROM 版）のもくじ

困ったときは

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 *1 してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

*1 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。*2

*2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがございます。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造停止後 5 年間です。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  （本書巻末の一覧表をご覧ください。）
  受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">概要</th><th colspan="2">修理代金と支払方法</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td rowspan="2">年間保守契約</td><td>出張保守</td><td>• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。
• 修理のつど発生する修理代・部品代* が無償になるため予算化ができて便利です。
• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。
* 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td>持込保守</td><td>• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。
• 修理のつど発生する修理代・部品代* が無償になるため予算化ができて便利です。
• 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。
* 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポット出張修理</td><td>• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。
• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</td><td>有償
（出張料のみ）</td><td>出張料+技術料+部品代
修理完了後そのつどお支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">持込 / 送付修理</td><td>• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。</td><td>無償</td><td>基本料+技術料+部品代
修理完了品をお届けしたときにお支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">ドア to ドアサービス</td><td>• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。
• 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。</td><td>有償
（ドア to ドアサービス料金のみ）</td><td>有償
（ドアto ドアサービス料金 + 修理代）</td></tr>
</table>

MEMO

MEMO



EPSON ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueTypeはApple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）

刑法	第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法	第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

レーザ製品の表示について

本プリンタは、レーザの国際規格IEC60825-1で定められた、クラス1レーザ製品です。識別のため、「クラス1レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。



通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被爆することはありません。

内部のレーザ放射ユニットについて

本プリンタの内部には、レーザの国際規格IEC60825-1で定められた、クラスIIIbのレーザ放射ユニットを内蔵しています。
最大平均電力：5mW
波長　　　　：770～800nm
レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。

オゾンについて

レーザープリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m³）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。
・製品の環境使用条件外での使用
・狭い部屋での複数レーザープリンタの使用
・換気が悪い場所での使用
・上記条件下での長時間連続稼働

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570−004141（全国ナビダイヤル）　【受付時間】9:00〜17:30　月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、（042）582-6888までお電話ください。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同　右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同　右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同　右	098-852-1420

＊「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
【受付時間】月曜日〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
札幌（011）222−7931　仙台（022）214−7624　東京（042）585−8555　名古屋（052）202−9531　大阪（06）6399−1115
広島（082）240−0430　福岡（092）452−3942【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00　土曜日10:00〜17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。
（042）585-8444【受付時間】月〜金曜日　9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌（011）221−7911　東京（042）585−8500　名古屋（052）202−9532　大阪（06）6397−4359　福岡（092）452−3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内
東京　TEL（03）5321-9738　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日〜金曜日9:30〜12:00/13:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日〜金曜日　9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】月曜日〜金曜日　9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！　http://myepson.i-love-epson.co.jp/　▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社　フリーダイヤル0120−251528　でお買い求めください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2002. 2. 28（B）



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は再生紙を使用してます。
本書はリサイクルに配慮して作成しています。
不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

LP-6100
スタートアップガイド
EPSON

Printed in Japan 03.XX-XX

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4040811_00	全て	新規制定	